

取扱説明書

SINOTECH

 **Google TV**



お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は大切に保管しておいてください。
弊社サポートセンターにお問い合わせの際には製品背面のラベル
に記載されております製品型番と製造番号をお確かめください。

dts®
Dolby
AUDIO
HDMI®



品名：32V型 BS/110°CS/地上波デジタルハイビジョン液晶テレビ

室内・家庭用

型番：FT-N3260B

ご使用の前に

安全上のご注意	4
使用上の注意	9
付属品	11
各部のなまえ	12
リモコン	13
リモコンの準備と使い方	15

準備をする

スタンドの取付け	16
テレビの設置	17
外部機器を接続する	
ヘッドホンで聞く	18
外部機器の映像と音声を本機で再生する	18
オーディオ機器にデジタル音声を出力する	20
パソコンを接続する	21
インターネット接続	22
アンテナを接続する	23
miniB-CAS カードを挿入する	24
電源を入れる	25
初期設定	26

テレビを観る

スマートテレビのホーム画面	32
リモコンマイクを使う	33
設定する	34
デジタル放送	
デジタル放送の選択	35
リモコンを使ってチャンネルを選択する	35
多機能電源ボタンの機能について	35
リモコンで「外部機器」を選ぶ	36
ショートカット	36
消音する	37
字幕	37
音声を切り換える	37
チャンネル情報	37
番組表を見る	38
視聴予約を設定する	39
視聴予約を変更する	39
視聴予約を取り消す	39
番組表の見かた	40
時間指定視聴予約	40
データ放送を見る	41
お知らせ	42
画面オフ	42
画面サイズを変える	42
省エネ設定	43
文字を入力する	44

録画・予約する

録画機の準備をする	
HDDを接続する	45
録画の準備・HDD登録	45
HDDの取り外し	46
HDDの詳細情報を見る	46
HDDの登録を削除する（登録解除）	46
録画機能について	47
見ている番組を録画する	48
番組表から録画する	48
番組表による録画予約	49
録画する日時を指定して録画予約する	49
予約リスト画面	50
録画予約の変更	50
録画予約の削除	50
録画を中止する	51
録画番組を再生する	52
オートチャプター設定	53
録画した番組を削除する	54

テレビ設定

サブメニュー画面	55
視聴設定	
字幕	55
映像切換	56
音声切換	56
録画機能	
録画リスト	57
予約リスト	57
HDD設定	57
オートチャプター設定	57
設置設定	
かんたんセットアップ	57
郵便番号設定	57
受信設定	58
受信感度調整	59
CHリモコンキー設定	59
CHスキップ設定	60
暗証番号設定	60
視聴制限設定	61
情報	
お知らせ	62
個人情報リセット	62
ソフトウェア情報	62

メディア再生

メディア再生	64
動画を見る	65
音楽を聴く	65
写真を見る	66

各種機能の設定

画像設定	
画像モード	67
自動輝度	67
画像調整	68
画像リセット	68
音声設定	
音声設定	69
音声調整	70
音声リセット	70
外部入力機器の設定	
デバイス名の設定	71
外部入力をスキップ	71
音声出力設定	72
HDMI 連動設定	
HDMI制御	73
デバイスの自動電源オフ	73
テレビの自動電源オン	73
CECデバイスリスト	73
ネットワークの設定	
無線ネットワークに接続	74
有線ネットワークに接続	75
起動設定	75
Googleシステム設定	76
設定を初期化する	77

トラブルシューティング

故障かな?と思ったら	
こんな場合は故障ではありません	78
全般	78
映像	79
音声	79
デジタル放送	80
録画	80

その他

保証とアフターサービス	81
主な仕様 [製品仕様]	82
付録	83

テレビのご視聴についてのお知らせ

お知らせ

地上デジタル放送について

- ・UHFアンテナで受信できます。
- ・ケーブルテレビでも地上デジタル放送を受信できます。ご契約、またはご契約予定のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。
- ※本機では、部分受信サービス(ワンセグ)は受信できません。

BS・110度CSデジタル放送について

- ・視聴するには110度CS対応BSデジタルアンテナが必要です。
- ・BSデジタル放送は放送衛星を使用して送信され、一部のチャンネルは有料放送となっています。有料放送を視聴するにはご覧になりたい放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。

地上デジタル・BS・110度CSデジタル放送には、以下の2種類の放送があります。

- テレビ放送： 従来のテレビ放送です。
 - データ放送： お住まいの地域の生活情報や天気予報、ニュースなどの放送です。dボタンを押すとデータ放送を表示できます。
- ※ データ放送のHybridcast (ハイブリッドキャスト)については動作を保証していません。

■ ご使用の前に



安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、安全にお使いください。

「取扱説明書」をお読みになったあとはいつでも見られるところに必ず保管してください。

本機は安全を十分に配慮して設計されています。しかし、間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。危険です。

本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上、必ずお守りください。

 警告	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

絵表示について


 絶対に行わない	 絶対に触れない	 絶対にぬれた手で触れない
 絶対に分解や修理はしない	 絶対に浴室やシャワー室では使用しない	 絶対に水にぬらさない
 必ず電源プラグをコンセントから抜く	 必ず指示に従う	 高圧注意 (テレビ背面に表示)

家庭用品品質表示法による表示 ご使用上の注意

- 1 内部の温度が上昇しますので通風孔の周囲に適切な間隔をおいてください。
- 2 温度の高い場所や湿気の多い場所は避けてください。
- 3 内部には高電圧部分があり、感電の原因となりますので、お客様による修理は絶対にしないでください。
- 4 テレビの掃除するときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。


警告

■ 焼ける匂いや煙の匂いに気づいたら、すぐに電源プラグを抜く。

 本機をそのまま使用し続けると火災や感電の原因となる可能性があります。本機が煙を発しなくなったことを確かめてから、お近くの販売店に問い合わせてください。

電源プラグを抜く

■ 音が出なくなったり、画面が表示されなくなったりしたら、すぐに電源プラグを抜く。

 本機をそのまま使用し続けると火災の原因となる可能性があります。お近くの販売店に問い合わせ、修理を依頼してください。ご自分で本機を開けないでください。

電源プラグを抜く

■ ご使用の前に

安全上のご注意

- 本機に異物や液体が入った場合、すぐに電源プラグを抜く。



電源プラグ
を抜く

本機をそのまま使用し続けると火災や感電の原因となる可能性があります。

お近くの販売店に問い合わせ、修理を依頼してください。ご自分で本機を開けないでください。

- 電源コードまたは電源コンセント / プラグが損傷している場合、すぐに本機の電源プラグを抜きます。



電源プラグ
を抜く

本機をそのまま使用し続けると火災や感電の原因となる可能性があります。

お近くの販売店に問い合わせ、交換を依頼してください。

- 本機を風呂やシャワールームなどの極端に湿度が高い場所で使用しないでください。



絶対に水
にぬらさない

火災や感電の原因となる可能性があります。

- 付属の電源コードを本機以外の機器に使用しないでください。



禁止

火災や感電の原因となる可能性があります。

- 花瓶などの物、ペットや重い物体を本機の上方に置かないでください。



指示

花瓶からの液体、ペットの尿や毛が本機内部に入ると、火災や感電の原因となります。重い物体が転倒した場合、ケガの原因となります。

- 転倒を防ぐため、安全対策を行います。



指示

本機が十分に安定した場所に置かれていない場合、転倒の原因となる場合があります。転倒防止対策の詳細については、17ページを参照してください。

- 本機に衝撃が加わったり、転倒したりしてテレビ台を破損した場合、すぐに本機の電源プラグを抜く。



電源プラグ
を抜く

本機をそのまま使用し続けると火災や感電の原因となる可能性があります。

お近くの販売店に問い合わせ、修理を依頼してください。ご自分で本機を開けないでください。

- コンセントから電源プラグが抜きやすいように設置する。



指示

万一の異常や故障のとき、または長期間使用しないときなどに役立ちます。

- 不安定で揺れる様な場所へは、絶対にテレビを設置しないで下さい。



禁止

テレビが転倒落下した場合、人身傷害事故や死亡事故につながる危険性があります。お子様方に対しては、次のような簡単な予防措置を行うことにより多くの危険性を回避できます。

- テレビを設置するテーブルやキャビネットなどは、市販メーカーが推奨する良質の製品を使用する。（耐荷重性、対震性など）
- テレビを安全に支えられる家具のみ使用して設置ください。
- 設置したテレビの足や本体が、置き台の平面上から突き出さないようにする。
- 家具及びテレビの両方共に適切に固定されず、テレビを背の高い家具（食器棚や本棚）などへ設置しないでください。
- テレビを固定設置する際に、布または他の材質のものを隙間に敷かない。
- テレビ本体または本体ボタンを操作するために設置したテーブルやキャビネットへよじ登らないよう、お子様へ常日頃から注意喚起する。
- 使用中のテレビジョンセットをそのまま使い続けるか、又は再配置する場合上記と同じ考慮が必要です。

■ ご使用の前に

安全上のご注意

- 100 ボルト以外の交流電圧を使用しないでください。



禁止

発熱により感電や火災の原因となります。

- 極端に高温の場所に本機を設置しないでください。



禁止

本機が直射日光にさらされたり、その他の熱源の近い所に設置されている場合、火災の原因となります。

- 本機を壁に取り付ける場合、必ず販売店に問い合わせる専門家による取り付けを依頼してください。



指示

本機が適切に取り付けられていない場合、ケガの原因となります。

- 落雷時には、電源コード、アンテナケーブル、本機に接続されているケーブル類に触れないでください。



接続禁止

感電の原因となります。

- 絶対にご自分で本機を開けないでください。



禁止 高圧注意



内部に高電圧部品があり、火災や感電の原因となります。保証修理については、お近くの販売店にお問い合わせください。

- 子どもに包装用ビニール袋で遊ばせないでください。



禁止

鼻や口に密着し、呼吸を妨げる原因となります。

誤って飲み込んだ場合、すぐにお近くの医師へ相談してください。

- 電源コードと信号ケーブル



指示

- 電源コードやプラグを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したりしないでください。

- 重いものをのせたり、電源コードがテレビの下敷きになったりしないようにしてください。
- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずに必ずプラグを持って抜いてください。
- 火災や感電の原因となる可能性があります。

- 本機を移動、運搬させる場合



指示

- 本機をダンボール箱から取り出したり、運搬するには2人必要です。1人で取り扱う場合、ケガや本機への損傷の原因となります。

- 必ず本機ケーブル類をつまづく危険がない場所へ設置してください。ケーブルにつまずいたり、ケーブルが損傷した場合、火災や感電の原因となり、また転倒により本機への損傷の原因となります。
- キャスターが付いているテレビ台ごと本機を移動させる場合、キャスターのロックを外して本機をしっかりと支えてください。上記を行わない場合、転倒により本機への損傷の原因となります。
- 床面の凹凸や本機への衝突を避けるため、慎重に本機を移動させてください。上記を行わない場合、本機への損傷の原因となります。

- テレビのスロットへ物を押し込まないでください。



禁止

部品が破損したり、ショートを起こしたりする場合があります。火災、感電、本機の損傷の原因となります。

- 本機背面または側面の通気口を塞がないでください。



指示

本機周辺に10cm 超の空間を取り、適切な通気ができるようにしてください。新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどの物体で通気口が塞がれて通気が妨げられないようにしてください。

- 湿度、ほこり、油、煙が多い場所に本機を設置しないでください。



禁止

本機が加湿器や調理台の近くに設置されている場合、火災や感電の原因となります。

■ ご使用の前に

安全上のご注意

⚠ 注意

- 本機で長時間視聴しない場合、電源コンセントから電源コードを取り外して完全に電源をオフにします。



指示

予想外の故障により、火災の原因となります。
リモコンまたは本機の電源ボタンを押して画面をオフにした場合、本機への電源供給は完全に切られていません。本機の電源を完全に落とすには、電源プラグを取り外す必要があります。

- 必要な場合、音量を落とした状態でヘッドホンを接続してから音量を上げます。



指示

大きい音量で長時間ヘッドホンを使用すると、聴覚障害の原因となります。

- リモコン用電池



禁止

- 指定された種類の電池のみ使用してください。
- 正しい向きに電池をセットしてください。
- 新しい電池と使用済みの電池を併用しないでください。

- 充電式電池を使用しないでください。
- 電池を日光、火気などの過度の熱にさらしたり、火の中に投げ入れたり、電池を充電したり、開けたりしないでください。
- 長時間使用しない場合、電池をリモコンから取り外してください。
不適切に取り扱った場合、電池が液漏れや破裂しケガの原因となります。
電池が液漏れし、肌、目、口に触れた場合、きれいな水で完全にすすいでから、すぐに医師に相談してください。
液体が服に触れた場合、すぐにきれいな水ですすいでください。
液体が器具類、家具または床に付着した場合、液体に直接触れずにふき取ってください。

- 液晶パネルを強く押ししたり、強い衝撃を与えたりしないでください。



禁止

本機画面への損傷の原因となります。
画面が損傷し、液体が漏れている場合、液体に触れないでください。

液体が肌、目、口に触れた場合、きれいな水で完全にすすいでから、すぐに医師に相談してください。
液体が服に触れた場合、すぐにきれいな水ですすいでください。
液体が器具類、家具または床に付着した場合、液体に直接触れずにふき取ってください。

- 化学薬品、芳香剤、消臭剤、化粧品、洗剤を本機周辺に置かないでください。



指示

本機のプラスチック部分に付着した場合、品質の劣化、または亀裂の原因となります。
化学薬品、芳香剤、消臭剤、化粧品、洗剤が本機に触れた場合、すぐにふき取ってください。

本機スタンドまたはテレビ台が損傷した場合、感電や転倒によるケガの原因となります。お近くの販売店に問い合わせ、修理を依頼してください。

- 電源コンセントや配線器具の定格出力を超えて使用しないでください。



禁止

延長コードを使用して、1つの電源コンセントに多くの電源コードを接続しないでください。
火災や感電の原因となる可能性があります。

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



濡れ手禁止

感電の原因となります。

■ ご使用の前に

安全上のご注意

- 電源プラグを取り外すとき、電源コードを引っ張って取り外さないでください。



禁止

電源コードの損傷により、火災や感電の原因となります。電源プラグ自体をつかんで、取り外してください。

- テレビやテレビ台にぶら下がったり、上に乗ったりしない。



禁止

転倒により、重大なケガや本機への損傷の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

- 電源プラグの先端にほこりがたまっただけの場合、ほこりを乾いた布でふき取ってください。



指示

電源プラグの絶縁が不良となり、火災の原因となります。

- 本機をクリーニングするときは、電源プラグを抜きます。



電源プラグを抜く

電源プラグを抜かない場合、感電の原因となります。

- ときどきは電源コンセントやプラグの点検



指示

長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏れ電流が流れ、火災の原因となることがあります。電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。

- テレビ台、スタンドを使用する場合



指示

- 不安定なテレビ台を使用しないでください。
- 本機重量を安全に支えることができるテレビ台のみ使用してください。
- 本機がテレビ台の端から突き出た状態になっていないことを確認してください。
- 本機とテレビ台の間に布や物を置かないでください。テレビ台が転倒および損傷した場合、ケガの原因となります。

使用上の注意

取り扱い

- 使用中に発熱する本機部品があることにご注意ください。
- 本機を長距離移動または運搬する場合、毛布などで本機を包装して損傷を防ぎ、必ず本機への衝撃や振動を避けてください。
- 本機へ殺虫剤や揮発性物質を使用しないでください。また、本機にゴムやビニールを長時間接触させないでください。劣化、退色、腐食の原因となります。
- 長時間使用していない電源コンセントには接続しないでください。
- キャッシュカード、磁気カード、ビデオテープを本機近くに置かないでください。本機からの電磁波により、これらのデータや録画内容が影響を受けることがあります。
- LCD画面のドライバーから「ジー」というノイズが発生しますが、これは故障ではありません。
- 外部入力（ビデオ入力、HDMI入力）からの映像や音声にわずかな遅延が生じる場合があります。次の状況下で遅延により、不快に感じる可能性があります：
 - ・ゲーム機やカラオケを接続して楽しむ場合
 - ・オーディオ機器を外部機器のオーディオへ直接接続して使用している場合

録画

- 本機へ録画機器を接続する前に、前もって録画を試し正常に録画できることを確認してください。
- 本機へ接続された録画機器に録画されたものの長期保存は保証できかねます。録画機器は一時的な保存や再生用として使用してください。
- 著作権により全ての番組が保護されています。一部の番組では、コピーや録画が禁じられています。一部の番組では、一度のコピーのみ可能で追加のコピーが禁じられています。（本機では録画した番組の追加コピーができません。）
- 個人の商用以外の使用を除き、コンテンツ保有者またはサービスプロバイダーから認可されていない方法で録画番組を使用することは禁じられています。いかなる方法または媒体において、録画した番組の修正、複製、アップロード、投稿、転送または販売は禁じられています。以下の行為は、著作権法総則で保護されている権利の侵害にあたることに注意してください。
 - ・個人のホームページへの録画番組の投稿
 - ・メッセージサービスまたは電子メールによる、他人への録画番組の送信

- ・利益目的による多人数へのディスクまたはビデオテープの形態で録画された番組の貸与
- 著作権法違反は刑事罰に問われる可能性があります。著作権の侵害によるいかなる損害の責任を負うこととなります。当社はその損害に対する一切の責任を負いかねます。

お手入れについて

お手入れの際は、必ず本機及び接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水を含ませた布をよく絞り、拭き取った後は乾拭きしてください。

- キャビネットの変質・破損・塗料はがれの恐れがありますので、次のことをお守りください。
 - ・ベンジンやシンナーは使わないでください。また、化学ぞうきんの使用は、注意書きに従ってください。
 - ・殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長期間接触させないでください。
- 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。パネル保護のため、次のことをお守りください。
 - ・パネルに硬いものやとがったものを当てたり、強く押ししたりこすったりしないでください。傷付き・変色の原因となります。
 - ・パネルの表面に結露による水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。色ムラ・変色の原因となります。
 - ・パネルの汚れを拭き取るときは、ほこりの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。傷付き・変色の原因となります。

■ ご使用の前に

使用上の注意

輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、パネルガラスの破損や面欠点の増加のおそれがありますので横倒しでの輸送はしないでください。

本機を破棄するとき

- 譲渡や廃棄前に、お客様の個人情報を守るため、必ず全ての設定を出荷時設定へ復元してください。詳細については、77ページを参照してください。
- 廃棄時には、家電リサイクル法を遵守してください。本機を廃棄するには、収集費、運送費、リサイクル費を自治体や販売店に支払う必要があります。

免責条項

- 地震、火災、その他災害、第三者による行為、ユーザーの故意または過失による操作、誤使用またはその他特殊な状況下での操作による損害について、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本機の使用または使用不能により発生する損害（事業利益の逸失、業務の混乱、番組アクセス手数料の逸失等）について、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本取扱説明書の説明に従わずに発生する費用または損失について、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 録画中に接続された機器の使用または使用不能により発生する損害（録画機の故障、録画した内容の変更または喪失）について、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ノイズ、静電気、本機の誤使用により発生するデータの変更または喪失について、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- 故障または修理により発生するデータの喪失について、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

無線接続 (Bluetooth/Wi-Fi) について

本機はBluetoothおよびWi-Fiの無線通信技術を搭載しています。
電波に関する注意事項（主に2.4GHz帯）
本機の使用周波数帯域では、産業・科学・医療用機器などのほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局などが運用されています。

- ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の発射を停止してください。

通信について

- ・Bluetooth対応のマウスなどのパソコン 関連機器と、ヘッドホンなど音楽機器を同時に使用すると、音が途切れたりすることがあります。
- ・Bluetooth機器と無線LAN機器（IEEE802.11b/g/n）は、同じ周波数帯（2.4GHz）を使用するため、近くで使用すると電波障害を互いに発生させて、通信速度低下や接続不能になることがあります。このような場合は、使用周波数を変更するか、できるだけ離して（10m程度）使用します。
- ・本機はすべてのBluetooth機器、無線LAN(Wi-Fi)対応機器と接続を保証するものではありません。また接続するまで時間がかかるものがあります。
- ・Bluetooth機器どうしの接続で、対応する規格、周波数帯域、プロファイルの種類などによって接続できないことがあります。
- ・無線LAN(Wi-Fi)通信時に発生したデータおよび情報の漏洩については、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

5GHz帯利用に関する注意事項

5.2GHz帯および5.3GHz帯のWi-Fi屋外利用は禁止されています。
（5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局または地上移動中継局と通信する場合を除く）

安全にご使用いただくために

Bluetooth機器、無線LAN(Wi-Fi)対応機器が発生する電波は、電子医療機器などに影響を与えることがあります。場合によっては事故をひきおこすこともありますので、以下のようなお取り扱いをお願いします。

- ・病院など医療機関、電車・航空機
- ・自動ドアや火災報知機の周辺
- ・心臓ペースメーカー、医療用電子機器の近く

Bluetooth機能、無線LAN(Wi-Fi)機能を搭載したセットを改造して使用したときは電波法に抵触します

本機は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けています。改造すると、技術基準適合証明が無効となります。

無効状態で使用すると、電波法に抵触しますので絶対に改造しないようにお願いします。

Bluetooth機能、無線LAN(Wi-Fi)機能は日本国内で使用してください。
本機のBluetooth機能、および無線LAN(Wi-Fi)機能は日本国内での無線規格に準拠し認証を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。



214-125444

2.4DS/OF4

2.4FH/XX4

■ ご使用の前に

付属品

本製品をお使いになる前に、付属品を確認してください



付属品をご確認ください。

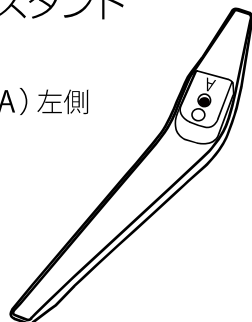
本製品をお取り扱いになる前に、以下のものが全てそろっているか確認してください。万が一、不足しているものや破損しているものがある場合はお買い上げ店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

取扱説明書(本書)



スタンド

(A) 左側



(B) 右側



リモコン(RM-3K8)



スタンド取付用ネジ
(2個)

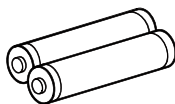


mini B-CASカード

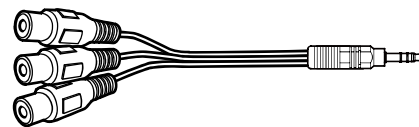


※台紙から外してご使用ください。
※カードのID番号は大切に保管してください。

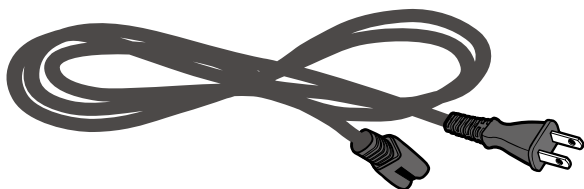
リモコン用乾電池2本
(単四形・動作確認用)



AV 変換ケーブル



電源コード



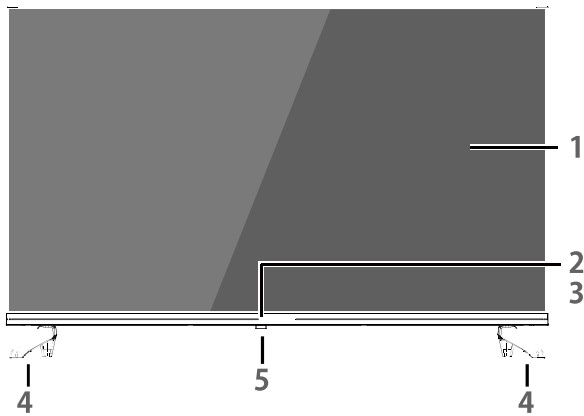
保証書



■ ご使用の前に

各部のなまえ

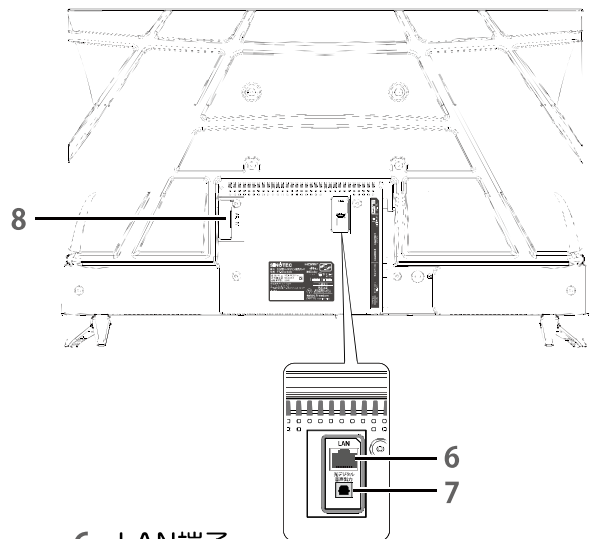
本体前面



- 1 液晶画面
- 2 電源ランプ
- 3 リモコン受光部
- 4 スタンド
- 5 マルチ操作ボタン

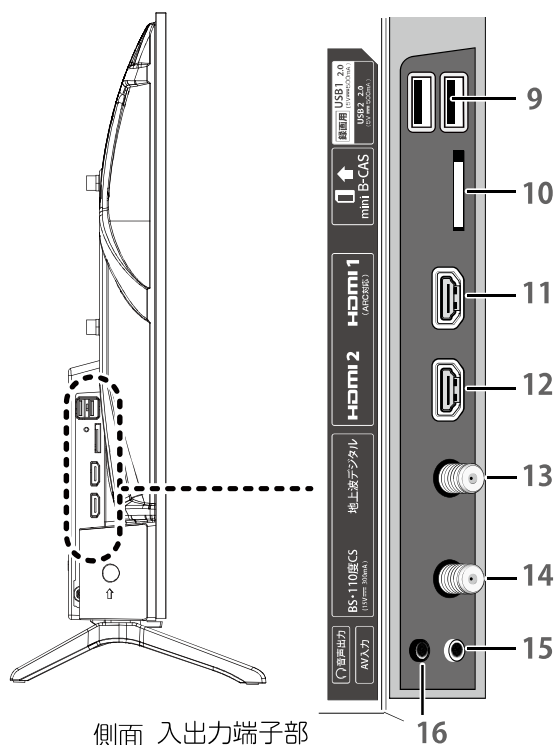
※マルチ操作ボタンの使い方は35ページを参照してください。

本体背面



- 6 LAN端子
- 7 光デジタル音声出力端子
(光角型ジャック)
- 8 電源入力

本体左側面



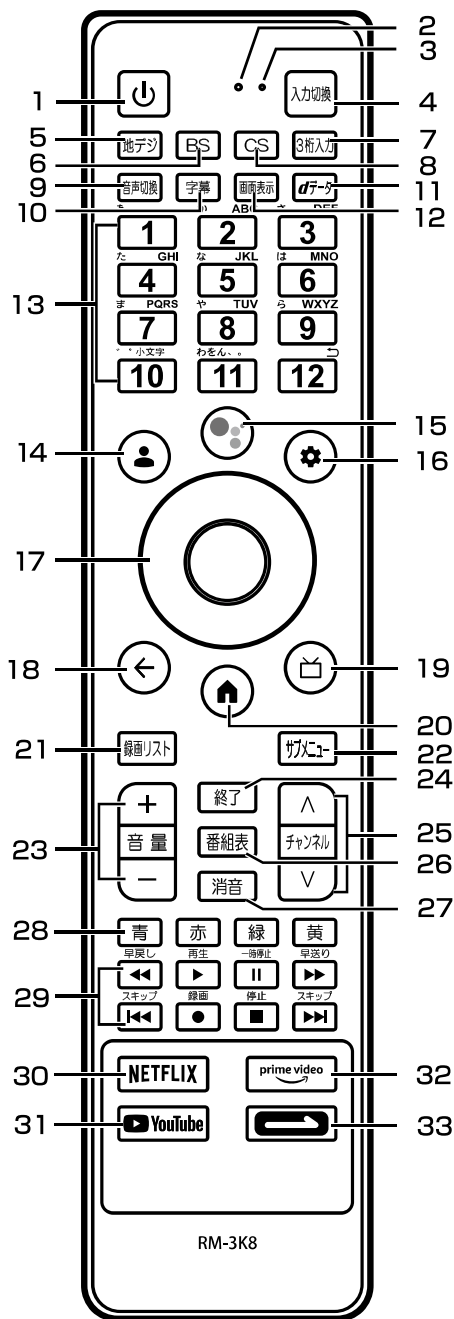
側面 入出力端子部

- 9 USB端子
* USB 1 録画用
- 10 B-CASカード挿入口
- 11 HDMI1入力端子(ARC対応)
- 12 HDMI2入力端子
- 13 地上デジタルアンテナ入力端子
- 14 BS・110度CSアンテナ入力端子
- 15 AV入力端子
- 16 音声出力端子(ステレオミニジャック)

■ ご使用の前に

リモコン

専用リモコン (RM-3K8)



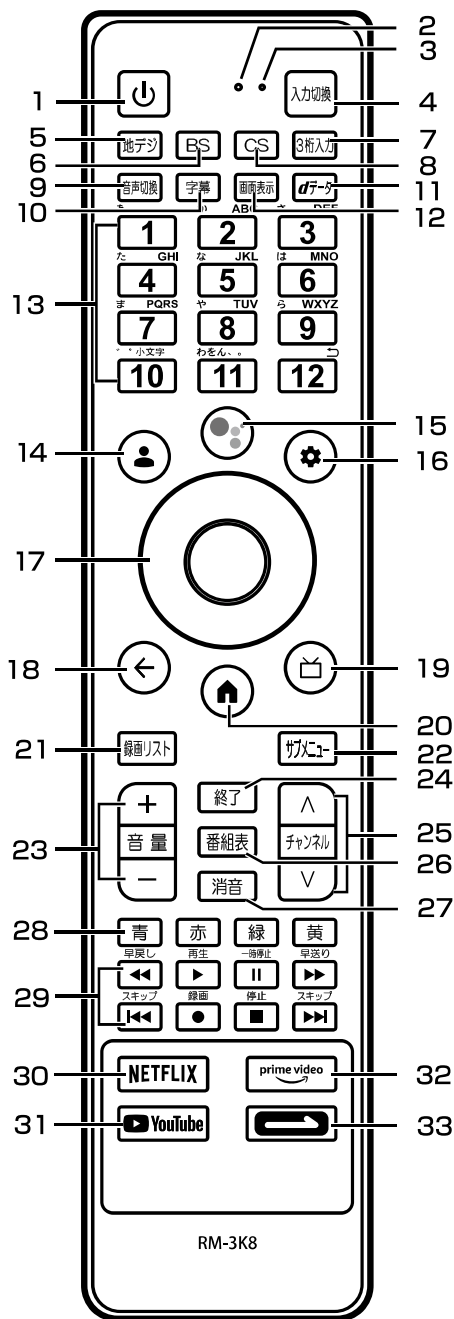
1. 電源ボタン
テレビの電源を入れたり、切ったりします。
2. 指示ランプ
リモコン操作指示ランプです。
3. マイク
音声検索機能を利用する際に話をするマイクです。

4. 入力切換ボタン
入力切換画面が表示されます。
5. 地デジボタン
地上デジタル放送に切り換えます。
6. BS ボタン
BS デジタル放送に切り換えます。
7. 3 桁入力ボタン
3 桁入力力で選局します。
8. CS ボタン
110 度 C S デジタル放送に切り換えます。
9. 音声切換ボタン
2 カ国語 / ステレオなど音声を切り換えます。
10. 字幕ボタン
字幕を切り換えます。
11. d データボタン
データ放送を表示します。
12. 画面表示ボタン
現在受信しているチャンネルの番組情報が表示されます。
13. 1~12 数字ボタン
視聴するチャンネルを選択します。また、英数字・記号等の入力に使用します
14. Google アカウントボタン
Google アカウントを登録する際に使用します。
15. Google アシストボタン
音声検索機能を開始する際に押します。
16. ダッシュボードボタン
アンドロイドシステムの設定などの画面を開きます。
17. 方向ボタン
メニュー画面を表示しているとき、カーソルを移動します
決定ボタン
メニュー画面の選択内容を決定します。
18. 戻るボタン
メニュー画面を表示しているとき、1 つ前の画面に戻ります。
19. ライブガイドボタン
ライブガイドにアクセスします。
(※現在機能なし、バージョンアップ後機能する)
20. ホームボタン
スマートテレビのホームページを選択するのに使用します。

■ ご使用の前に

リモコン


専用リモコン (RM-3K8)



21. 録画リストボタン
録画リストを表示 / 非表示します。
22. サブメニューボタン
サブメニューを表示 / 非表示します。
23. 音量 + / - ボタン
本機の音量を調整します。
24. 終了ボタン
メニュー画面、入力切替、画面表示、番組表を消したい時に使用します。
25. チャンネルボタン
チャンネルを順に切り換えます。
26. 番組表ボタン
番組表をテレビ画面に表示します。
27. 消音ボタン
音声を一時的に消します。
もう一度押すと消音を解除します。
28. カラーボタン (青、赤、緑、黄)
データ放送を利用する場合に使用します。
また、さまざまな機能ボタンとして使用します。
29. 録画 / 再生機能ボタン
USB ハードディスクを接続しているとき、番組を録画再生するときに使用します。

録画ボタン
TV 視聴中に押すと、番組を録画します。

一時停止 / 停止ボタン
録画再生中は再生を一時停止 / 停止します。

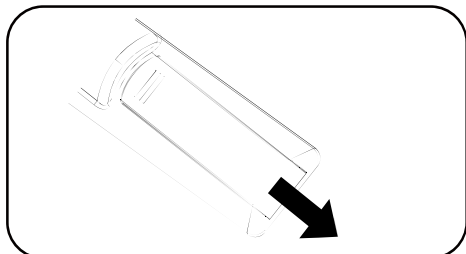
• 録画 / 再生機能ボタンについて詳しくは 54 ページをご覧ください。
30. Netflix ボタン
Netflix にアクセスする際に押します。
31. YouTube ボタン
YouTube にアクセスする際に押します。
32. prime video ボタン
prime video にアクセスする際に押します。
33.  ボタン
お好みのアプリのショートカット キーを設定することができます。

■ ご使用の前に

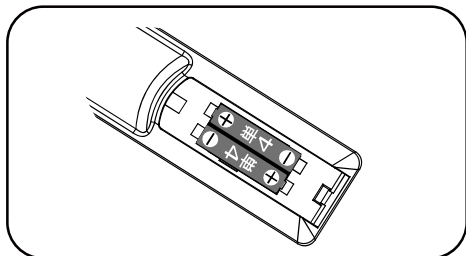
リモコンの準備と使い方

乾電池を入れる

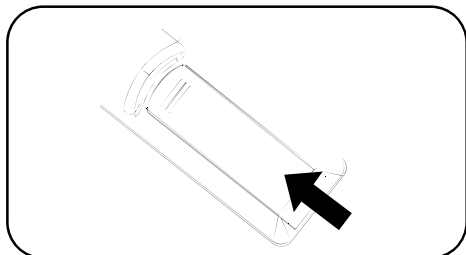
- 1 リモコン裏側の電池カバーをはずす
軽く押し下げながら、矢印方向にスライドさせてください。



- 2 +、-極の方向に注意して乾電池を入れる

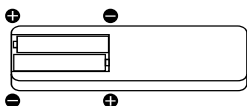


- 3 電池カバーを元に戻す



ご注意

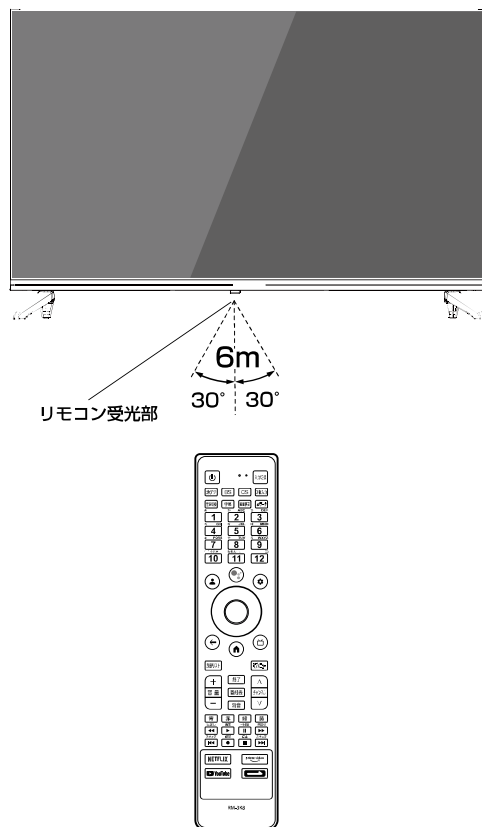
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わないでください。新しい乾電池の寿命が短くなったり、古い乾電池から液漏れして火災やけがの原因になる場合があります。
- 乾電池の入れ方が正しくないと、リモコンの故障や火災の原因になる場合があります。



- 充電・加熱・分解したり、ショートさせたり、火の中に入れてたりしないでください。
- 乾電池は正しい電極の向きで入れてください。
- 乾電池の廃棄は、自治体の条例または規則に従ってください。
- 長期間リモコンを使用しない場合は、乾電池を取りはずしてください。


● リモコンで操作できる範囲

本体前面のリモコン受光部の正面から約6m 左右30°の範囲でお使いください。



Bluetooth 接続

- Bluetooth® は Bluetooth 設備間における近距離データ通信の無線技術基準です。テレビで Bluetooth オーディオ機器、マウスやキーボードに接続できます。

- 1  を押し、「設定」⇒「リモコンとアクセサリ」⇒「アクセサリのペア設定」を選び、決定ボタンを押します。
- 2 テレビは近くの Bluetooth 機器を自動的に検索します。接続可能な機器を選択して、リモコンの決定ボタンを押して、スクリーンにあるガイドランに従い接続操作を実行してください。

Bluetooth 機器は 2.4GHz 帯の電波を使い通信を行います。同じ周波数帯を使用するものに電子レンジや WiFi ルーターなどがあります。これらの機器が近接して使用されると干渉して通信障害が発生する可能性があります。近くで使用された場合、どのような通信障害がでるかわかりませんので、該当機器とはなるべく離れた場所でご利用いただけますようお願いいたします。

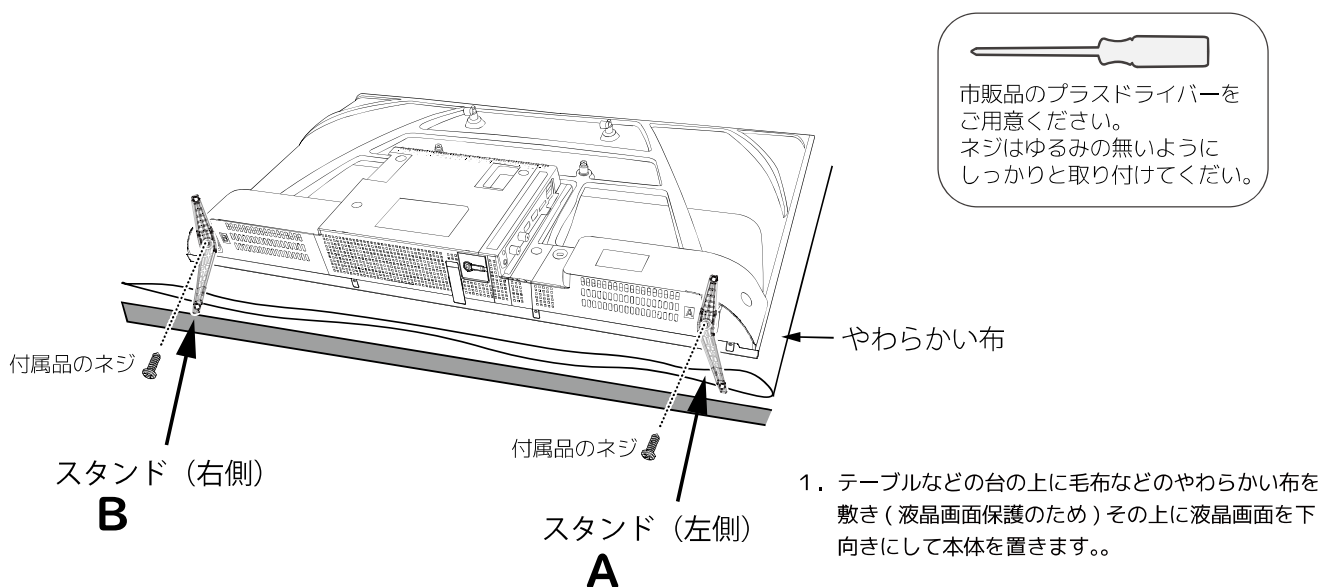
■ ご使用の前に

スタンドの取付け

テレビの設置

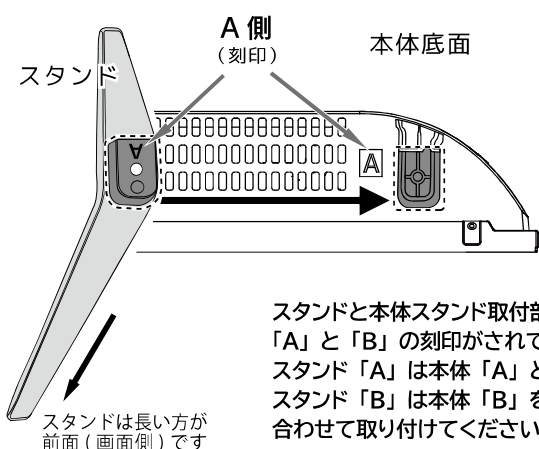
■ スタンドの組み立て方

- 1 テーブルなどの台の上に毛布などの布を敷き（液晶画面保護のため）その上に液晶画面を下向きにして本体を置きます。安定した場所で作業を行なってください。
- 2 本体底面のスタンド取付箇所の凹部分を、スタンド上部の凸部分に合わせます。
- 3 本体底面から付属品のネジでしっかりと固定します。
ネジ留めするところは2カ所です。

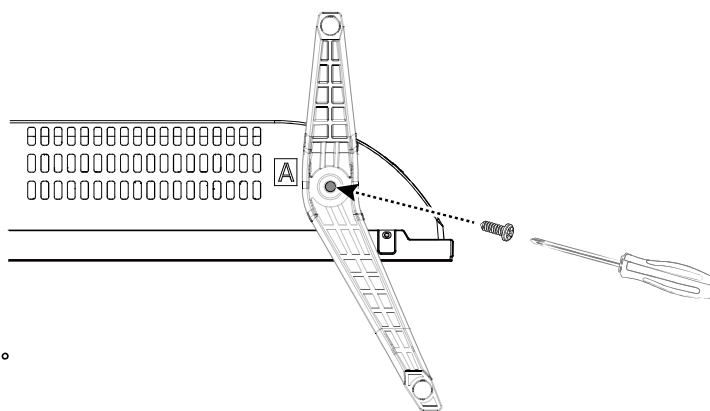


2. 本体底面のスタンド取付箇所の凹部分を、スタンド上部の凸部分に合わせます。

3. 本体底面から付属品のネジでしっかりと固定します。



スタンドと本体スタンド取付部には、「A」と「B」の刻印がされています。
スタンド「A」は本体「A」と、
スタンド「B」は本体「B」を
合わせて取り付けてください。



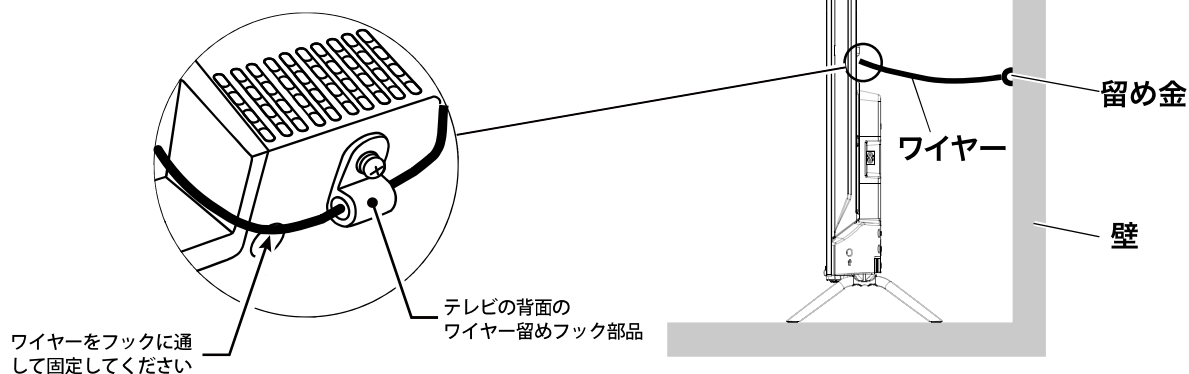
■ ご使用の前に

テレビの設置

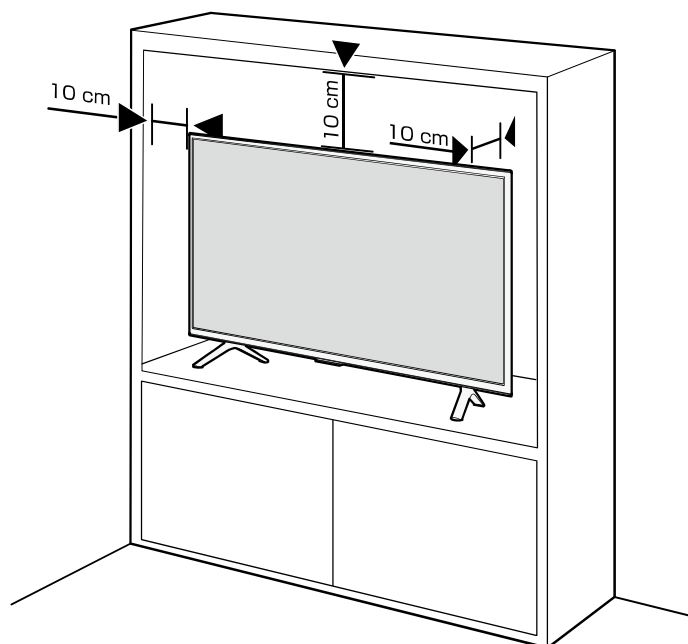
— 正しいテレビの設置の仕方 —

テレビを固定する

- テレビが転倒しないように安全な場所に設置してください。
転倒防止のため壁または柱等を利用して、下図を参照し固定してください。
- テレビを固定させるためのフックは、あらかじめ本体に付いています。
ワイヤー、壁への留め金は同梱していないため、お客様ご自身で準備してください。



- テレビを設置する前に、設置面がテレビの重さに耐えることができるか確認してください。
- 不安定な場所に設置しないでください。また、テレビの前面が設置面から張り出さないようにしてください。
- 通風孔をふさがないように本機の上および周囲に 10cm 以上の空間を設けてください。



※ この製品イラストは実物と異なる場合があります。

□ 壁掛けでご使用になる場合 □

本製品は VESA マウント規格に対応しております。

※ 市販品のディスプレイ・テレビ用壁掛け金具をご使用ください。(壁掛け設置でご使用になる場合はスタンドは不要です。)

VESA マウント規格 200mm×100mm 耐荷重 6.5kg 以上のものをご使用ください。

本製品の背面のネジ孔(4カ所)は M4 ネジ 10mm です。

◆ 重要 ◆

テレビの壁掛け設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者にご依頼ください。

お客様ご自身による壁掛設置工事は一切行なわないでください。

取付不備や取扱不備による事故および損傷については、当社は責任を負いません。

■ 準備をする

外部機器を接続する

ヘッドホンで聞く

ヘッドホンのプラグを、本機の音声出力端子に接続します。

ご注意

- 鼓膜の保護のためヘッドホン音量を上げ過ぎないように注意してください。

本機に接続できる外部機器について

本機には、映像・音声ケーブルや HDMI ケーブル、オーディオ用光デジタルケーブルなどを使って以下のような外部機器が接続できます。

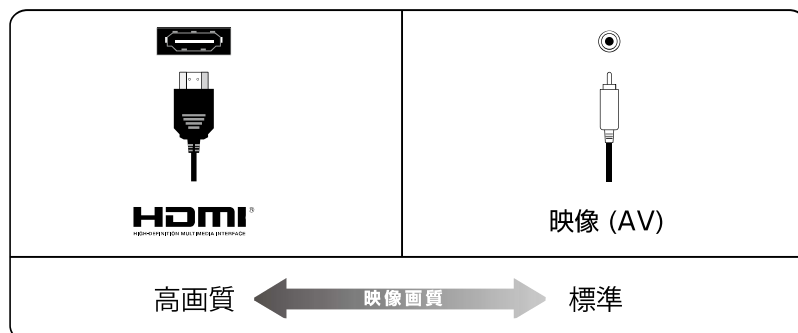
- ビデオデッキ、DVD プレーヤー・レコーダー、BD プレーヤー・レコーダーなど
- オーディオ機器
- ゲーム機
- ビデオカメラ

◆ 外部機器を接続する際のご注意

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 接続の際は、必ず本機および接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- プラグは奥まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全だと、ノイズが発生する原因となります。

再生機器を接続する

DVD プレーヤーやビデオカメラ、ゲーム機などの AV 機器を接続して、本機で楽しむことができます。高精細、高画質に対応した出力端子に接続するとよりきれいな映像が楽しめます。接続する機器の出力端子に応じて、最適な映像端子をお選びください。



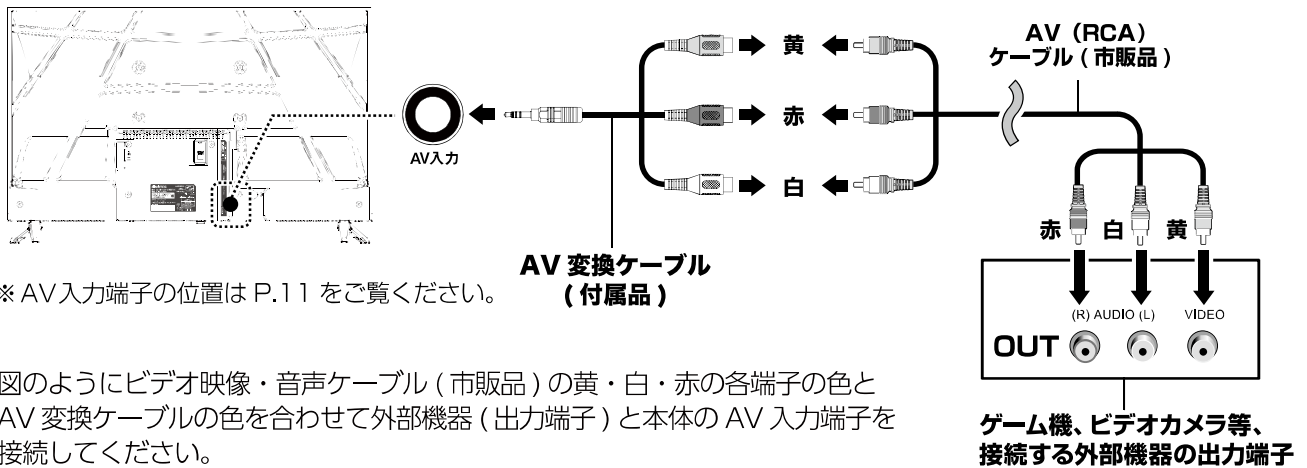
- 本機には接続に使用する HDMI ケーブルは付属しておりません。外部機器を接続する際は、あらかじめ必要なケーブル類をご確認の上、お客様にてご用意ください。

■ 準備をする

外部機器を接続する

AV 入力端子を使う場合

■ゲーム機、ビデオカメラなど AV 出力端子を持つ外部機器は、付属の AV 変換ケーブルで本機の AV 入力端子に接続します。

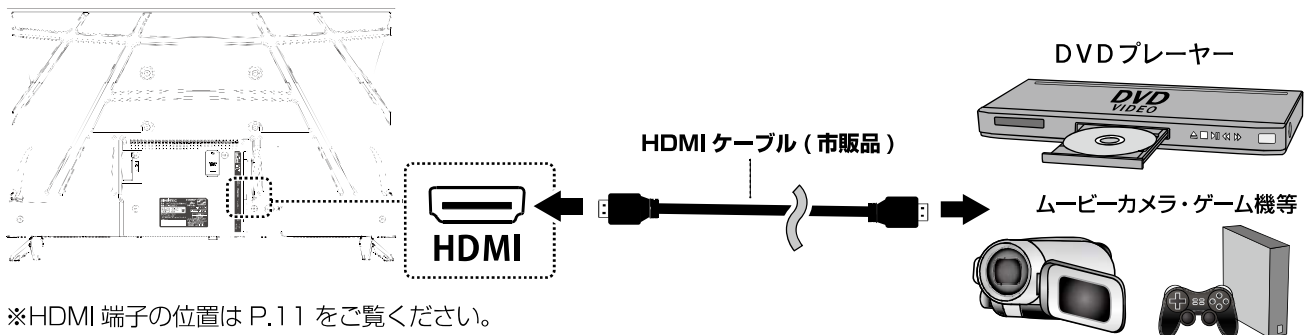


図のようにビデオ映像・音声ケーブル (市販品) の黄・白・赤の各端子の色と AV 変換ケーブルの色を合わせて外部機器 (出力端子) と本体の AV 入力端子を接続してください。

- ※映像端子と音声端子を逆に接続すると、音声も映像も出力できません。それぞれの端子が正しく接続されているか必ずご確認ください。
- ※接続する機器の音声出力端子がひとつしかない場合は、白の端子だけを接続してください。この場合、音声は片方のスピーカーからのみ出力されます。
- ※図は接続の略図です。図は実際の接続部とは多少異なることがあります。
- ※接続する機器の映像出力端子の種類によって接続方法が異なります。

HDMI 入力端子を使う場合

■HDMI 端子のある DVD プレーヤー、ケーブル TV や衛星放送のセットトップボックスなどを接続できます。
■HDMI ケーブルを接続するだけで、デジタル信号のまま映像信号と音声信号を入力することができます。



- ※HDMI の標準技術規格に対応した機器をお使いください。
- ※本機の音声を外部機器に出力する場合は、HDMI 1 入力端子 (ARC 対応) をお使いください。その際には ARC 対応 HDMI ケーブルをお使いください。

※外部機器を接続、取り外しをする際は本機種、外部機器ともに電源を切った状態で行ってください。

■ 準備をする

外部機器を接続する

オーディオ機器を接続する

◆ ミニコンポなどの音響システムにつなぐとき

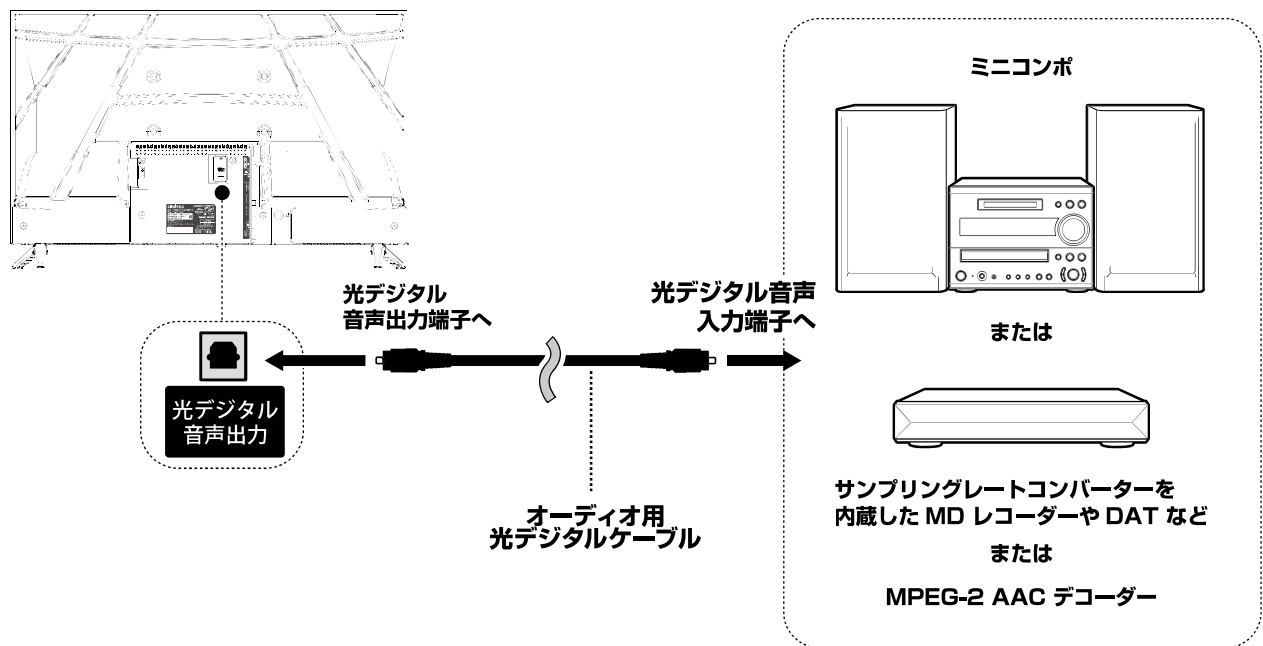
- 本機の音量を最小に調整し、ミニコンポなどの音響システム側で音量を調節してご使用ください。
- 音響システム側が対応しているデジタル音声入力に従って、72ページの「デジタル音声出力」の設定をします。

◆ サンプリングレートコンバーターを内蔵した MD レコーダーや DAT につなぐとき

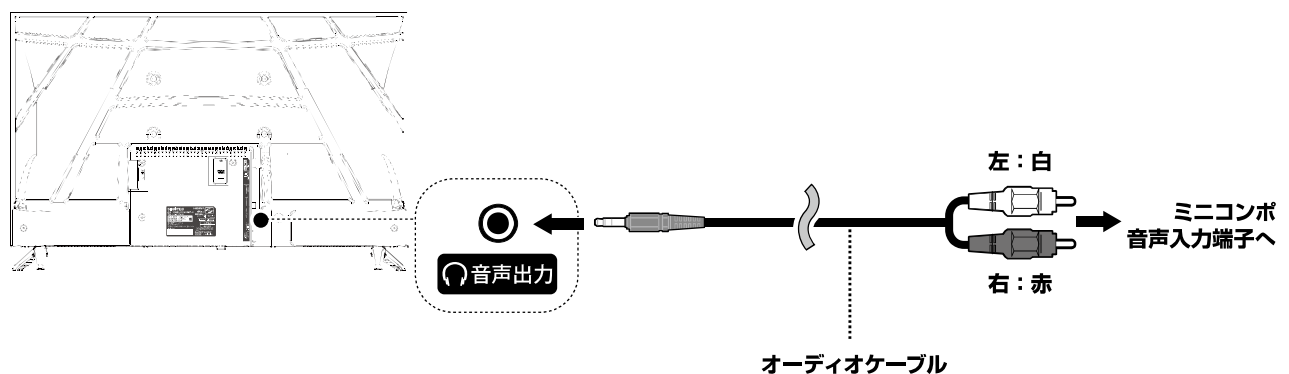
- MD レコーダーや DAT の光デジタル音声入力端子につなげば、高音質で録音して楽しむことができます
- 72ページの「デジタル音声出力」の設定で「PCM」を選択します。

◆ MPEG-2 AAC デコーダーにつなぐとき

- デジタル放送の MPEG-2 AAC 方式の信号を、MPEG-2 AAC デコーダーで楽しむことができます。
- 72ページの「デジタル音声出力」の設定で「自動」を選択します。



※光デジタルケーブルのプラグには2種類の形状があります。接続する機器の形状に合ったケーブルをご用意ください。

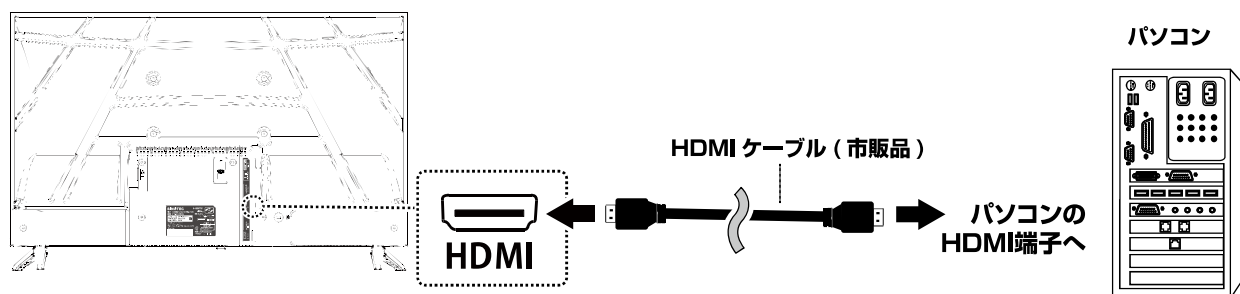


■ 準備をする

外部機器を接続する

パソコンを接続する

■HDMI端子のあるパソコンを接続して、本機の液晶ディスプレイをパソコンのモニターとして使うことができます。



※HDMI端子の位置は P.12 をご覧ください。

※接続するパソコンの取扱説明書をご覧のうえ、対応出力フォーマットなど仕様をご確認ください。

※接続するパソコンによっては、内容を正しく表示できない場合があります。

※パソコンを接続する前に、パソコンの取扱説明書を確認し、テレビで表示できる画面設定（解像度、周波数）に変更してください。

■ 準備をする

インターネット接続

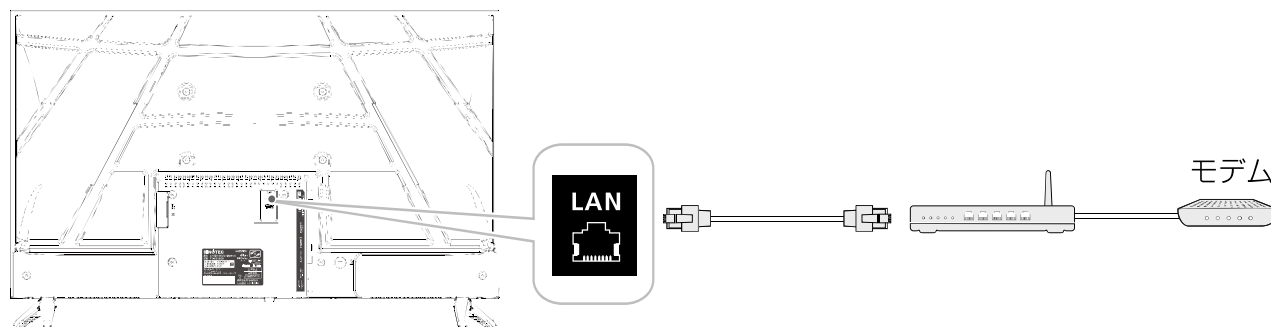
- インターネットに接続すると、データ放送の双方向サービスを利用して、クイズ番組に参加したり、ショッピング番組で買い物をしたり、テレビへ搭載した VOD 機能によるサービスプロバイダー経由での動画再生などをする事ができます。
- テレビをインターネットに接続するためには、あらかじめインターネットを使用できる環境が必要です。
- テレビをインターネットに接続する方法として、有線接続と無線接続があります。
 - ・有線の場合、LAN ケーブル（別売）を、テレビの LAN 端子とルーターの LAN 端子につないでください。
 - ・無線の場合、テレビ内蔵 Wi-Fi 機器と自宅の Wi-Fi アクセスポイントとをネットワーク結合してご利用下さい。

※インターネットに接続しているときは、イーサネットと Wi-Fi 無線接続を同時に使用することはできません。いずれかの接続を使用してください。

※以下の手順は、テレビを有線または無線ネットワークに接続するための通常の方法です。実際のネットワーク構成によって接続方法が異なる場合があります。ホームネットワークについて質問がある場合は、お使いの通信事業者に問い合わせてください。

有線ネットワークに接続する場合

- 有線ネットワークに接続するには、次のものがあることを確認してください。
 - ◆ テレビに届くのに十分な長さのイーサネットケーブル
 - ◆ 利用可能なイーサネットポートを持つルーター
 - ◆ 高速インターネット接続
- ネットワークの設定方法については、74ページを参照してください。



無線ネットワークに接続するとき

- 無線ネットワークに接続するには、次のものがあることを確認してください。
 - ◆ 高速無線信号をブロードキャストするルーター
 - ◆ 高速インターネット接続

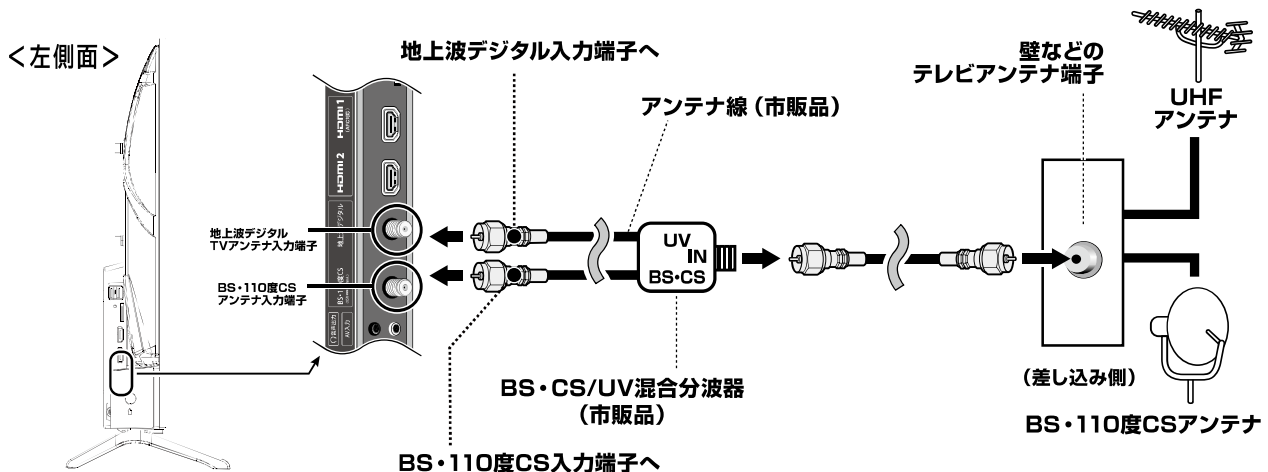


準備をする

アンテナを接続する

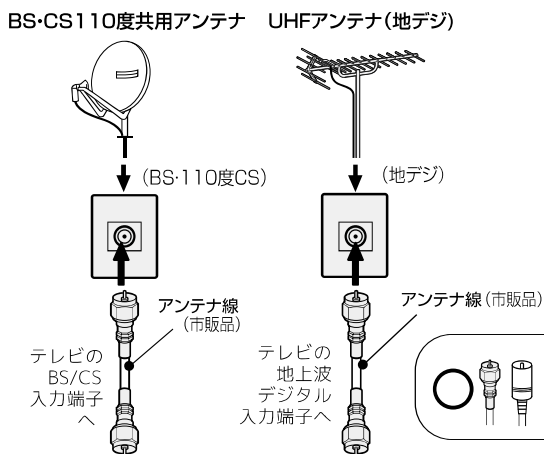
● アンテナ線(同軸ケーブル)で壁などのアンテナ端子と本体のアンテナ入力端子を接続します。

- アンテナ接続時には、必ず本機の電源をオフにして、電源コンセントから電源プラグを抜きます。
- 電波が減衰するため、アンテナ線はできるだけ短いものを使用してください。



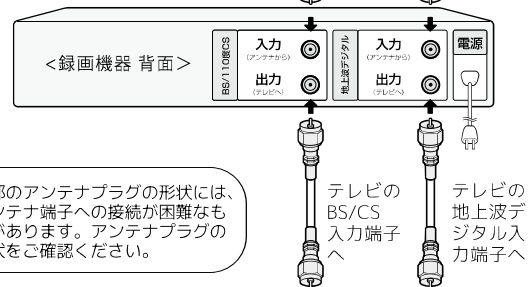
録画機器を経由する場合

BS/CSと地上波の端子が別々の場合



壁のアンテナ端子またはBS・CS/UV分波器から

録画機器のアンテナ電源供給がオンに設定されていることを確かめてください。
詳細については、録画機器の取扱説明書を参照してください。



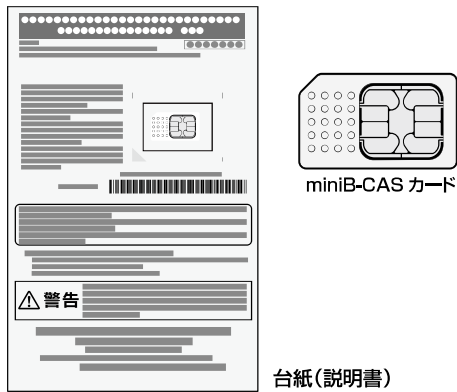
- ※本製品に接続に必要なアンテナ線(同軸ケーブル)、混合器、分波器、分配器などは付属しておりません。機器の配置や端子の形状、受信する放送の種類(電波の種類)、使用環境条件などに合わせて適切な市販品を別途お買い求めください。
- ※BS・110度CS デジタル用アンテナの接続には、BS・CS デジタル対応のケーブル(S-4C-FB 相当)をご使用ください。
- ※110度CS デジタル放送を受信する際にブースターやBS・CS 分配器を使用する場合、110度CS デジタル放送(周波数2150MHz以上)に対応した製品をお使いください。
- ※地上波デジタル放送のみ視聴される場合はアンテナ線で地上波デジタル端子とテレビアンテナ端子を繋げてください。
- ※地上波デジタル放送をご覧になるときは、地上波デジタル放送の信号が受信されていることをご確認ください。
- ※現在お使いのアンテナがUHF 対応であっても地域やアンテナ設置状況によっては取り替えや調整、またはブースターの追加などが必要になることがあります。
- ※BSアナログ放送用のBSアンテナではBSデジタル放送を受信できないことがあります。
- ※BSアンテナやスカパーフェクトTV!用のアンテナでは、110度CSデジタル放送を受信することはできません。
- ※BS・110度CS共用アンテナは電源を必要とします。本機のBS・110度CSアンテナ入力端子からBS・110度CSアンテナに電源を供給することもできます。
- ※ケーブルテレビで地上デジタル放送を受信している場合は、契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- ※アンテナ線はゆるまない程度に手で締めつけてください。工具などを使って締めつけ過ぎないようにしてください。故障の原因となることがあります。
- ※上図は接続の略図です。図は実際の接続部とは多少、異なることがあります。
- ※アンテナを接続する前に、必ず本機およびすべての接続機器の電源プラグを抜いてください。
- ※アンテナ工事には技術と経験が必要です。アンテナの設置や調整については販売店にご相談ください。

■ 準備をする

miniB-CASカードを挿入する

- デジタル放送を受信するには、mini B-CASカードが常時挿入されている必要があります。
- miniB-CAS カード台紙（説明書）の記載内容をご覧ください。

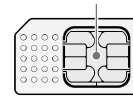
1 miniB-CAS カードを台紙から剥がす。



miniB-CAS カードの取り扱い

- miniB-CAS カードの挿入・排出時には、本機の電源をオフにし、電源コンセントから電源プラグを抜いて置いてください。
- ICチップが汚れているとデジタル放送を受信できない場合があります。ICチップに触れないよう注意してください。

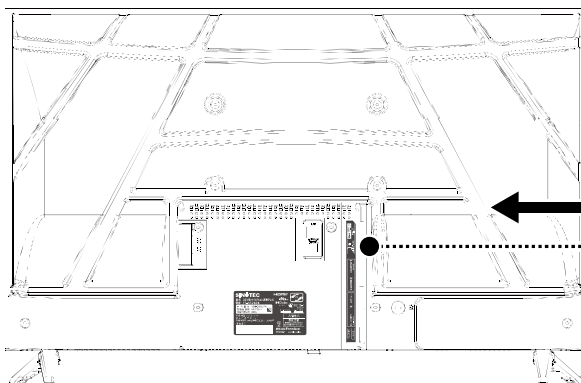
ICチップ



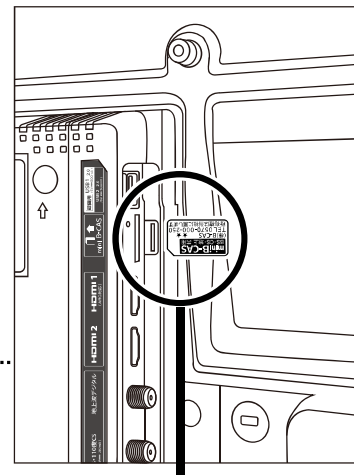
- 乾いた、清潔な手で取り扱ってください。
- ICチップが汚れている場合、清潔で柔らかい、乾いた布でクリーニングしてください。

2 miniB-CAS カードのロゴ印刷面をテレビ背面に向けて、カチッと音がするまで押し込む。

<背面>



本体裏側から見て赤い面を表にして挿入してください。



miniB-CASカード挿入口

- ※B-CAS カードを差し込むときはテレビの電源をスタンバイ状態にしてから差し込んでください。
- ※地上デジタル放送は著作権保護のため B-CAS カードを挿入していないとスクランブルがかかっていて視聴することができません。
- ※カード裏面の記述は実物と異なる場合があります。
- ※同封の「B-CAS カード仕様承諾約款」の内容を読み了承された上で台紙から B-CAS カードを取り外してください。
- ※B-CAS 用ユーザー登録はがき台紙の内容や B-CAS カードに関する質問など不明な点がある場合は B-CAS カスタマーセンター(TEL:0570-000-261)へお問い合わせください。
- ※B-CAS は(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズの略です。

地上デジタル放送を受信できないと思ったら…

- ① 地上デジタル放送の受信エリア内であること
- ② 地上デジタル放送を受信できる適切なアンテナがあること
- ③ B-CASカードが正しく挿入されていること
をご確認ください。

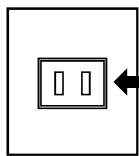
■ 準備をする

電源を入れる

電源を入れる

- 1 本体背面の電源入力端子に電源コードを差し込む
- 2 電源コードのプラグをコンセントに差し込む
※本体がスタンバイ状態になり、前面の電源ランプが赤く点灯します。
- 3 リモコンの電源ボタンまたは本体底面のマルチ操作ボタンを押す。
※電源が入り、本体前面の電源ランプが緑色に点灯します。
※画面が表示されるまでにしばらく時間がかかります。

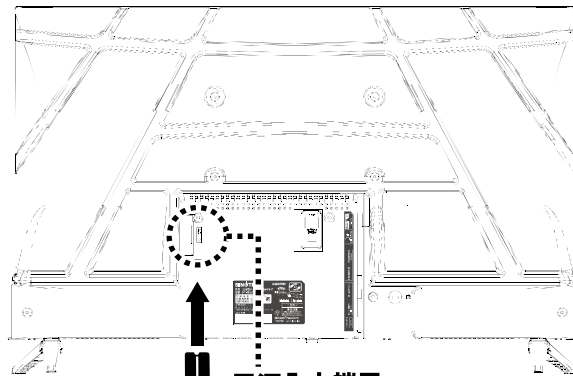
壁等のコンセント



電源コード




<背面>



はじめて電源を入れたときは「初期設定」が必要です。
26ページの「初期設定」を参照し、設定してください。

電源を切る

リモコンの  を押す

電源ランプが赤く点灯します。

電源が「切」の状態では、電源ランプが消灯します。この状態では、番組表のデータ受信、ソフトウェアのダウンロードなどを行うことはできません。

なお、長期間ご使用になられない場合を除き、リモコンで電源の「入」「切」操作を行っていただきますようお願いいたします。

電源プラグをコンセントから抜く際のご注意

- コンセントからプラグを抜く際は：
 - ① 録画が行われていないか確認してください。
 - ◆ USB ハードディスクに録画を行っている際に電源をプラグを抜いてしまうと、録画した番組が消えてしまうことがあります。
 - ② 録画予約が始まらないか確認してください。
 - ◆ 録画予約が始まった際に電源プラグを抜いてしまうと、予約した番組が録画されません。
 - ③ 本体の電源を消してください。
 - ◆ 「待機」の際も、本体はわずかですが電力を消費しています。
 - ④ コンセントからプラグを抜きます。
 - ◆ テレビの電源が完全に切れます。

初期設定

「初期設定」について

- 初期設定に進む前に、アンテナを接続してください。
- このテレビは、Google TV プラットフォームを使ったスマートテレビです。Google Play ストアへのアクセスができ、Chromecast 機能を持ち、音声で制御することができます。
- 初期設定画面は、初めてテレビを起動したときに表示され、画面に表示される指示に従って、設定をおこなってください。
- 表示された画面で、リモコンの方向 (▲ ▼ ◀ ▶) ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押します。前のメニューに戻るには、⏪ を押します。

初期設定の手順

- 初期設定では、テレビの使用を開始する前に基本設定を行うことができます。詳細設定は27~31ページを参照してください。

1、リモコンと本機をペアリングする

ペアリングを行うことで、リモコンは赤外線利用から Bluetooth 接続になります。Bluetooth 接続を行うと、通常の赤外線利用より電池の消耗が早くなります。また、音声検索が可能となります。

⊙ を押して、ペアリングします。



2、言語設定

ユーザー画面に表示される言語を設定します。



3、GoogleTV を設定する

GoogleTV 設定を選択する。

- ・ Google TV の設定：
スマートテレビ機能やネット動画を楽しむ
- ・ ベーシックテレビの設定：
テレビ放送や外部接続の機器の視聴



4、Googleアカウント登録方法の選択

リモコンまたはお使いのスマートフォンでGoogleアカウントを登録します。



5、ネットワークの設定

Wi-Fi ネットワークを選択するか、Ethernet (LAN) ケーブルを接続して、テレビをインターネットに接続します。



6、Googleアカウント登録

Google アカウントとパスワードを入力してログインします。



7、Google の利用規約

Google の利用規約、Google のプライバシーポリシー、および Google Play の利用規約を表示します。



8、Google サービスの確認

位置情報の使用 / Google TV改善に協力 / おすすめ機能 / サービスとプライバシーなどの内容を確認します。Googleアシスタントや複数アプリの検索結果をまとめて表示などの設定をします。



9、エンドユーザー使用許諾契約

使用許諾契約の内容をお読みください。



10、設置場所

あなたの利便性を向上させるために Google がテレビの設置場所を参照できるように設定しましょう。



11、チャンネルスキャン

チャンネルスキャンまたはスキップの設定をします。スキャンするとかんたんセットアップ画面が表示されます。

- ① 郵便番号の設定 ③ 地上スキャン
- ② 地域設定 ④ 終了



12、アプリをインストールする

アプリをインストールします。



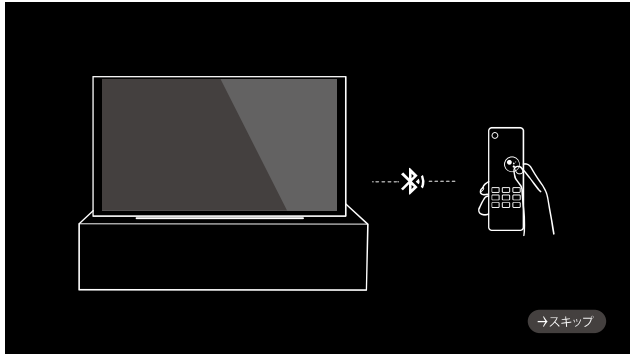
13、Google ホーム画面表示

ホーム画面が表示されましたら、初期設定は全て完了しました。リモコン上の「地デジ」、「BS」、「CS」ボタンを押すとすぐにテレビ視聴がお楽しみいただけます。

初期設定

初めて電源を入れたときは、Google TVのLOGOを表示した後、テレビに下記画面が表示されます。
※起動から下記画面表示するまで時間がかかります。

1、リモコンと本機をペアリングする



リモコンの を押して、ペアリングします。ペアリング完了すると、画面に【成功】を一時表示され、下記言語設定画面が表示されます。
※33ページを参照してあとでペアリングすることもできます。

2、言語設定



▲▼で日本語を選択し、決定ボタンを押します。

3、GoogleTVを設定する



▲▼で【Google TVの設定】を選択し、決定ボタンを押します。

- ・ Google TV の設定 : スマートテレビ機能やネット動画を楽しむ
- ・ ベーシックテレビの設定 : テレビ放送や外部接続の機器の視聴

※本書は【Google TVの設定】に選択する例として説明します。

4、Googleアカウント登録方法の選択



リモコンまたはお使いのスマートフォンでGoogleアカウント登録します。

- ・ リモコンで設定する場合は、▼を押して【リモコンで設定を続ける】を選択し、決定ボタンを押します。
- ・ スマートフォンで設定する場合は、お使いのスマートフォンにGoogle Homeアプリをダウンロードし、アプリを開いて右記のQRコードをスキャンで設定してください。

※本書はリモコンで登録例として説明します。

5、ネットワークの設定

一覧より接続したいWi-Fiを選択し、Wi-Fiのパスワードを入力しネットワークへ接続します。



※本体は有線ネットワーク/無線ネットワークに対応しております。有線ネットワークの接続は22ページを参照してください。



初期設定

6、Googleアカウント登録



- ①Google アカウントを登録します。
メールアドレスまたは電話番号を入力してください。
※本書はリモコンで登録例として説明します。



- ②各内容を確認し、【同意する】を選択し、決定ボタンを押します。

8、Google サービスの確認



- ②パスワードを入力してください。
【次へ】を選択し、決定ボタンを押します。
アカウントを安全に保つため、表示画面に従って
2段階認証プロセスをしてください。



- ①各項目よりサービスの詳細をご確認した上で、
【同意する】を選択し、決定ボタンを押します。

7、Google の利用規約



Google の利用規約、Google のプライバシーポリシー、
および Google Play の利用規約を表示します。

- ①【詳細】を選択し、決定ボタンを押します。



- ②【次へ】を選択し、決定ボタンを押します。

初期設定



- ③複数アプリの検索結果をまとめて表示にて、「許可する」を選択すると、音声検索を使用する場合は該当アプリが呼び出され、「許可しない」を選択すると、音声検索する場合に該当する権限申請がポップアップされます。



アプリ一覧

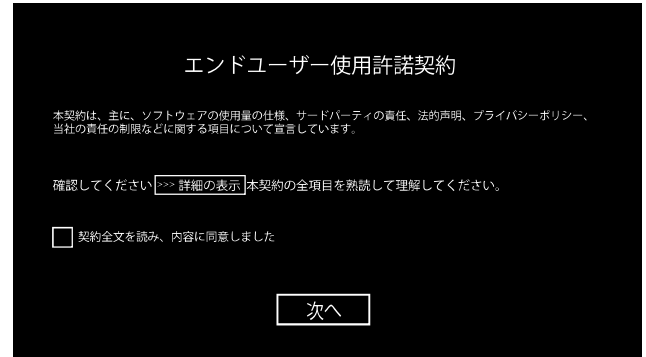
プリインストールアプリ

- ④▲▼◀▶でインストールしたいアプリを選択し、決定ボタンを押すとアプリ右上 ✓ が表示されます。選択を取り消すには、再度決定ボタンを押してください。
- ⑤【確認】を選択し、決定ボタンを押します。

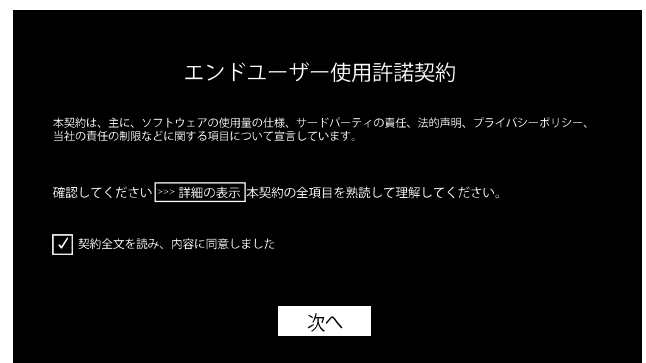


- ⑥ここまででGoogleサービスの設定が完了しました。追加デバイスの設定を画面に従って操作してください。
- 【次へ】を選択し、決定ボタンを押します。

9、エンドユーザー使用許諾契約



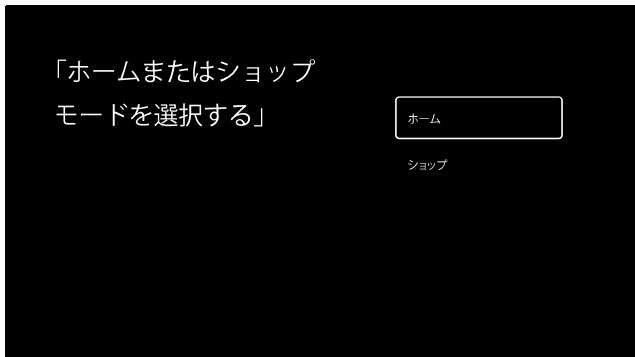
- ①決定ボタンを押すと、全文が表示されます。契約の各項目を熟読して理解してください。
- ② ⬅ で戻ります。



- ③▼で「契約全文を読み、内容に同意しました。」項目に移動して、決定ボタンを押すと、文章の頭に ✓ が表示されます。
- ④【次へ】を選択し、決定ボタンを押します。

初期設定

10、設置場所



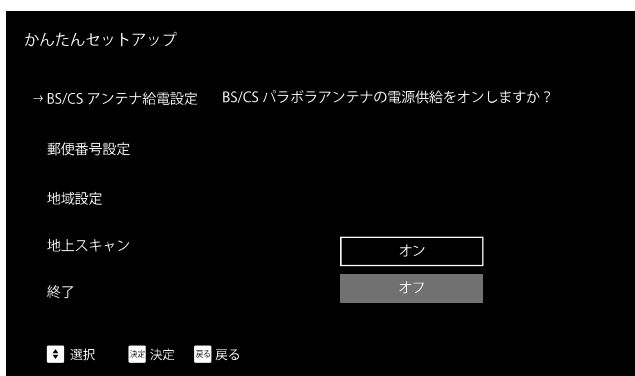
【ホーム】または【ショップ】を選択し、決定ボタンを押します。

11、チャンネルスキャン

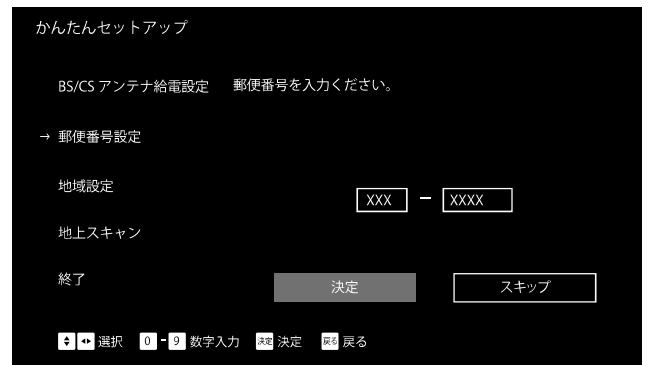


①【スキャン】または【スキップする】を選択し、決定ボタンを押します。

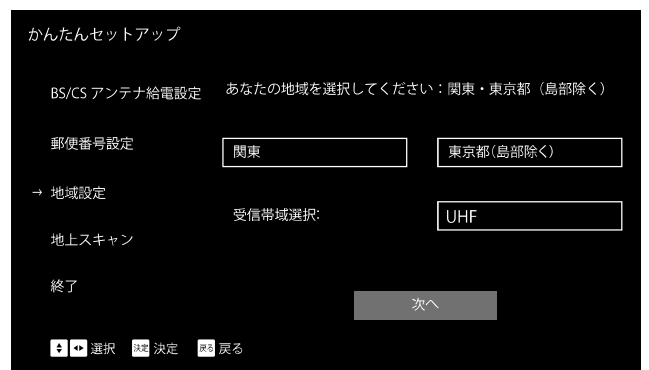
【スキャン】を選択して、決定ボタンを押すと下記かんたんセットアップ画面が表示されます。



②BS/CSアンテナ給電設定の「オン」/「オフ」を設定します。▲▼で【オン】または【オフ】を選択し、決定ボタンを押します。

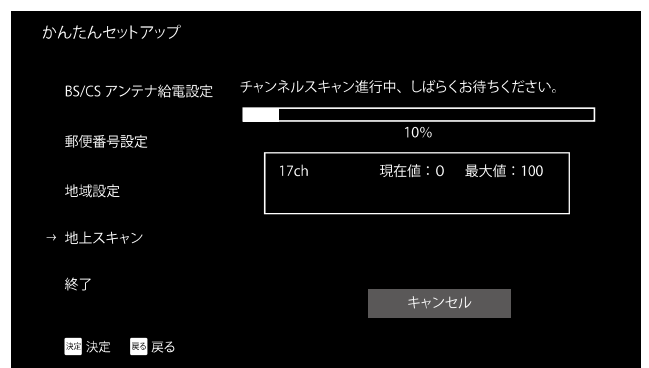


③郵便番号設定を設定します。
[0]～[9]ボタンでテレビの設置場所の郵便番号を入力し、【決定】を選択して決定ボタンを押します。



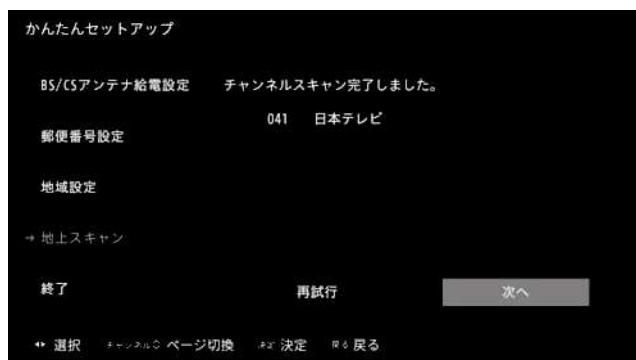
④地域設定を設定します。
テレビの設置場所及び受信帯域（チャンネルスキャン範囲）を設定します。

【次へ】選択し、決定ボタンを押すと、スキャンが始まります。

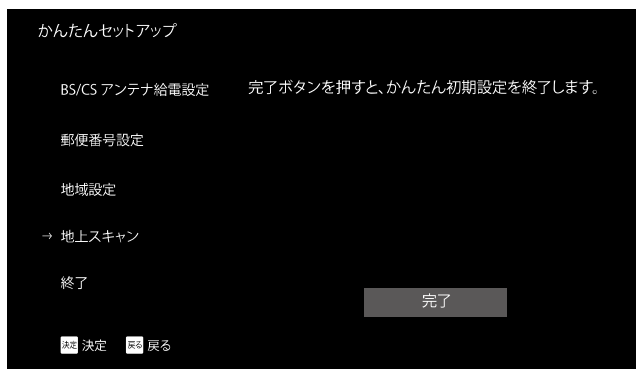


⑤スキャン終了するまでしばらくお待ちください。

初期設定



⑥【次へ】を選択し、決定ボタンを押します。



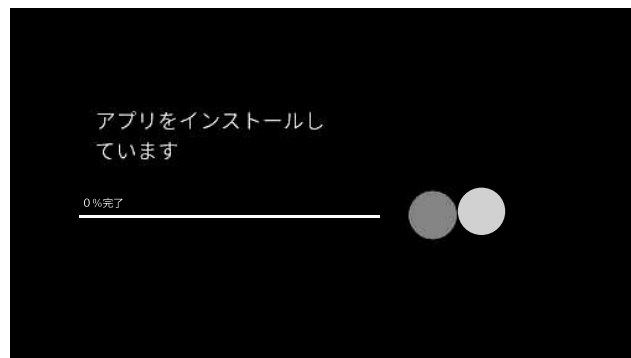
⑦【完了】を選択し、決定ボタンを押すと、簡単初期設定を終了しました。

※ 郵便番号と地域はあとからでも設定できます。
詳しくは57～58ページを参照してください。

※「かんたんセットアップ」を途中で中止したときや、設定が正しくないときには、視聴画面が表示されないことがあります。この場合は、もう一度アンテナの接続を確認したうえで最初からやり直してください。

※ 57ページの「設置設定」メニューからでも実行できます。

12、アプリをインストールする



① アプリをインストールします。
時間がかかりますので、インストール完了までお待ちください。




② Google TVの準備が完了しました。
決定ボタンを押します。
スマートテレビのホーム画面になります。
(32ページ参照)

本書作成時点での表示内容をもとに説明しています。
テレビ受信やその他の表示や動作についてはそれぞれのアプリ・OSによるものなので、それぞれがアップデートされることにより、本書に記載してある内容から変更になっている場合があります。

初期設定

スマートテレビのホーム画面

- Google テレビのホームページでは、音声またはリモコン操作による入力によってコンテンツを検索したり、おすすめ、映画、番組、アプリ、ライブラリなどの画面からコンテンツや起動するアプリを選ぶことができます。また、ユーザーの切り替えやメインメニューへのアクセスもこちらから可能です。
- スマートテレビのアプリケーションを使用する前にネットワーク設定を行います。
- ネットワークの状態によっては、応答が遅くなったり中断されたりすることがあります。
- アプリケーションの使用中に問題が発生した場合は、コンテンツプロバイダへ連絡してください。
- コンテンツプロバイダの状況に応じて、アプリケーションの更新またはアプリケーション自体が中止されることがあります。
- 国の規制によっては、一部のアプリケーションに於いてサービスが制限されたりサポートされない場合があります。
- お申込み内容の変更等が、サービス提供者による予告なしに行われることがあります。

1 リモコンで  を押すとスマートテレビのホームページを表示します。




※バージョンアップにより画面が異なる場合があります。

2 選択したいアプリ、機能などを▲▼◀▶で選択し、決定ボタンで確定します。

3 ◀を押すと、前の画面または前の手順に戻ります。

(A) 検索、おすすめ、映画、番組、アプリ、ライブラリ

・検索 : ◀▶で選び、決定ボタンを押すとリモコンの  またはテレビに表示されるキーボードを使用して、キーワードを入力したり、さまざまなコンテンツを検索したりできます。
※音声検索の詳細については、33ページの「リモコンマイクを使う」を参照してください。

・おすすめ : おすすめを表示します。

・映画 : 映画を表示します。

・番組 : 番組を表示します。

・アプリ : アプリリストが表示されます。

・ライブラリ : テレビやスマートファンなどで、購入・レンタル、見たいものリストに追加したコンテンツが表示されます。


(B) アプリ

- ① インストール済みのアプリのリストが表示されます。◀▶で選択します。
- ② アプリを選択して、決定ボタンを押すと、テレビ放送や選択したコンテンツを視聴できます。
- ③ アプリを選択して、決定ボタンを長押しすると、並べ替え順を変更したり、削除したりできます。

本書作成時点での表示内容をもとに説明しています。テレビ受信やそのほかの表示や動作についてはそれぞれのアプリ・OSによるものなので、それぞれがアップデートされることにより、本書に記載してある内容から変更になっている場合があります。


■ テレビを観る

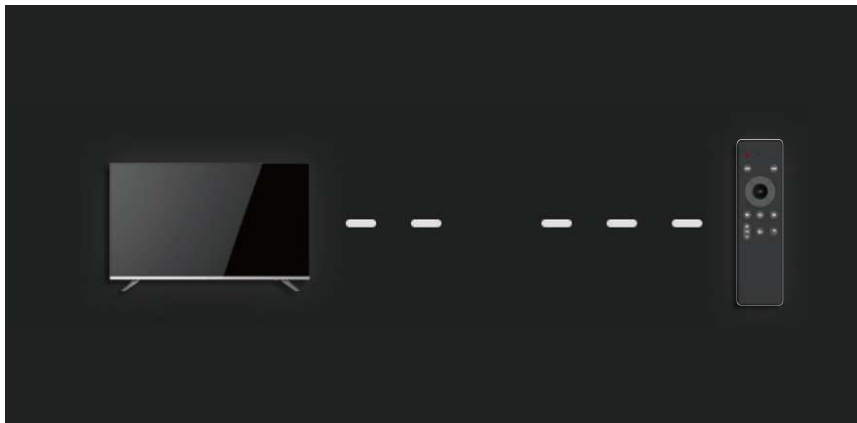
リモコンマイクを使う



このテレビのリモコンは音声検索をサポートしています。  ボタンを押して、リモコン上端に内蔵されているマイクへ話します。リモコンのマイクに向かって話すことで、リモコンのマイクを使ってさまざまなコンテンツを検索できます。

- 音声検索を使用する前に、まず音声リモコンとテレビをペアリングする必要があります。
- ※ 音声検索を使用するにはインターネット接続が必要です。
- ※ Google アシスタントによるテレビの音声操作をする場合には、Google ログインが必要となります。ログイン情報をご用意ください。
- 一度ペアリング成功してから（電源ボタン以外のすべてのリモートボタンは、Bluetooth 通信のリモート操作ボタンになります）、他の同じ機種テレビを操作する場合、すでに成功したペアリングを解除する必要があります。


リモコンとテレビをペアリング

- 1 リモコンがペアリングされていない場合、  を押すと、下記画面が表示され、自動的にペアリングされます。
リモコンがテレビと正常にペアリングされると、リモコン指示ランプが緑色点滅し、画面に【成功】と一時に表示されます。



- 2  を押しながら、リモコンのマイクに向かって話します。
 - ・話し終わったら  から指を離します。
 - ・機種によっては音声例が表示される場合があります。
 - ・マイクに向かって話すとも検索結果が表示されます。
 - ・検索結果によっては、リモコンの ▲ を押すと、さらに検索情報が表示されます。

ペアリングを解除したいとき

- 3 ●  を押して「設定」⇒「リモコンとアクセサリ」⇒「TV BLE Remote」⇒「接続を解除」⇒「はい」を選択して、決定を押します。これにより、音声入力は不可となります。
- 再びペアリングするには、上記1から操作します。
- 本機の初期化設定を行い、工場出荷状態へ戻すと自動的にペアリングは解除されます。

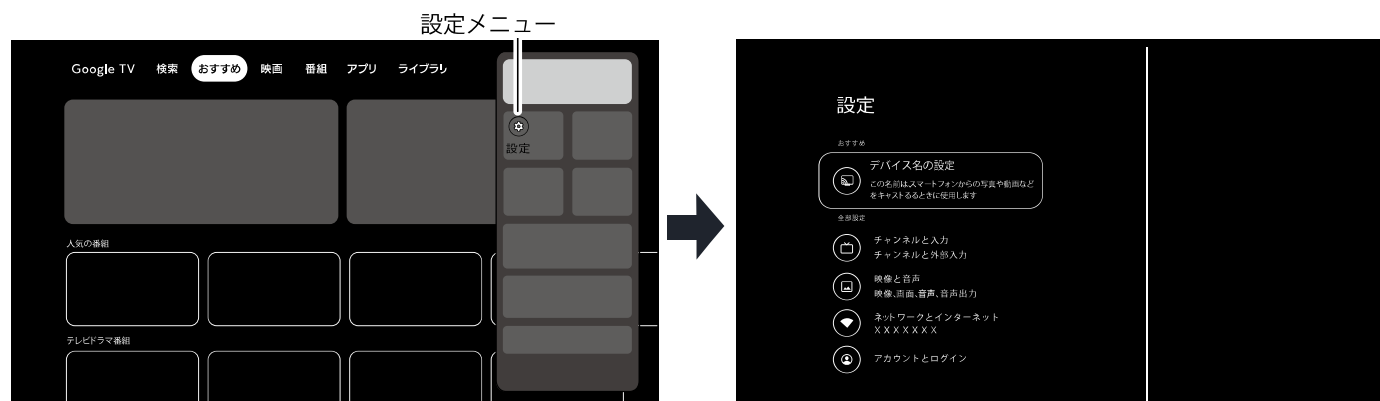
※ リモコンの  と  を同時に押してペアリングを解除することもできます。

■ 準備をする

設定する

デバイス名の設定、チャンネルと入力、ディスプレイと音、ネットワーク、アカウント、アプリなどのスマートTV機能に対する設定を行います。

- 1 リモコンの  を押します。



- 2 ▲▼ で「設定」を選び、決定ボタンを押して設定画面に入ります。

- 3 ▲▼◀▶で項目を選択し、決定ボタンを押して設定します。

- 4 ◀ を押すと前のメニューに戻ります。

- 5 ◀ を押すと設定メニューを閉じてホーム画面に戻ります。

画面のレイアウトなどは、OSのファームアップにより予告なく変更されることがあります。

メニュー項目	機能
デバイス名の設定	本機の名称を設定します。
チャンネルと入力	チャンネルスキャンと外部入力の設定をします。
ディスプレイと音	映像及び音声の設定が行えます。
ネットワークとインターネット	Wi-Fi とインターネットの設定を行います。
アカウントとログイン	テレビを最大限に活用するには、Google アカウントにログインしてください。
プライバシー	位置情報、使用状況と診断、エンドユーザー使用許諾契約の確認やGoogle アシスタントなどのあくせすなど
アプリ	最近開いたアプリ、インストールされているすべてのアプリ、さまざまなアプリに対する権限を追加したり、特別なアプリアクセスを設定して電力やストレージを節約したりすることができます。
システム	ユーザー補助、日付/時刻、言語などシステム設定を調整することができます。
リモコンとアクセサリ	Bluetooth・アクセサリのペアリングを設定することができます。
ヘルプとフィードバック	Google にフィードバックを送信し、Google TV ヘルプサイトにアクセスします。

テレビを観る

デジタル放送

デジタル放送の選択

- ・本機で視聴できるデジタル放送は、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタルの放送です。
- ・デジタル放送を受信するためには、アンテナを用意する必要があります。また、BS・110度CSデジタル放送を受信するには、放送局や放送事業者に受信申し込みをする必要があります。

● 放送番組を視聴するには以下のような方法があります。

1 テレビの電源スイッチを入れる。

- ・テレビの電源を入れる前に、アンテナが正しく接続されていることを確認してください。
- ・デフォルト設定で、電源を落としたときに放送番組を受信していた場合、電源投入後ホーム画面から自動的に放送受信に移動します。ホーム画面やその他の外部機器で立ち上がった場合、2又は3の方法でデジタル放送に切り換えることができます。

2 **入力切換** を押す、**◀▶** を押して「BS」「CS」「地デジ」を選び、決定ボタンを押します。

3 リモコン上部にある **地デジ** **BS** **CS** ボタンを押して直接それぞれの放送波を選択します。

4 リモコンでチャンネルを選ぶ。
チャンネルの設定方法については、59ページを参照してください。

リモコンを使ってチャンネルを選択する

1 **地デジ** **BS** **CS** で放送の種類を選びます。

2 チャンネルを選びます(選局する)。以下の3通りの選局方法があります。

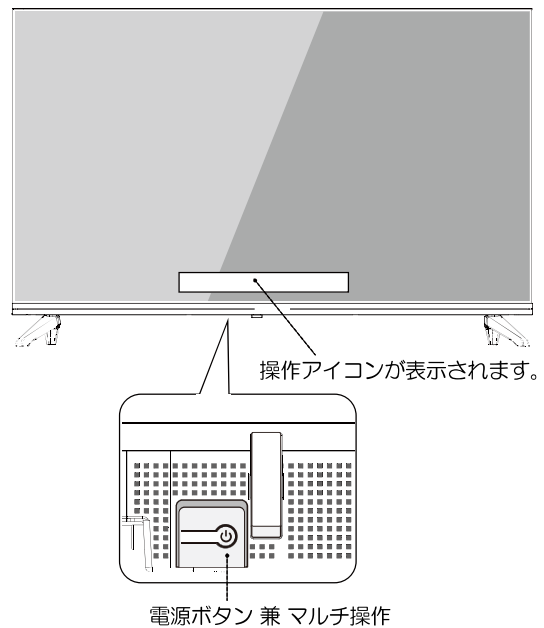
- ワンタッチ選局ボタン1～12で選局します。
数字ボタンに自由にチャンネルを割り当てることができます。詳しくは59ページを参照してください。

- **3桁入力** ボタンを押し、1～10ボタンを押して3桁のチャンネル番号を選択します。

- **▲** **チャンネル** **▼** で、チャンネルが順次に切り換えられます。

マルチ操作ボタンについて

本体底部の電源ボタンはマルチ操作ボタンです。一度押しと長押しで操作します。画面の中央下部に操作アイコンが表示されます。一度押しと長押しで操作項目の移動と決定を行います。



デジタル放送

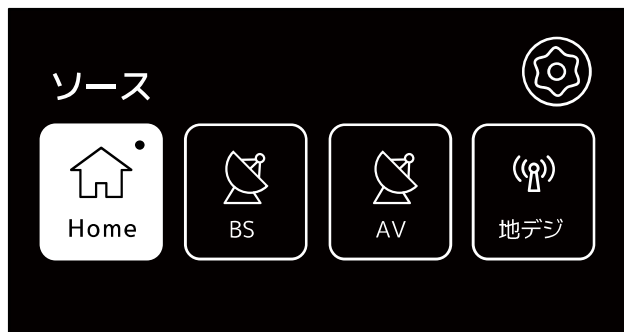
リモコンで「外部機器」を選ぶ


- DVD、ブルーレイディスクプレーヤー／レコーダーなどの外部機器を使う場合は、以下のように操作します。

1 外部機器をテレビに接続し、テレビと外部機器の電源を入れます。

※ 外部機器との接続については 18～21 ページを参照してください。

2  を押してください。



3  を押して目的の機器を選び、決定ボタンを押してください。

※ 接続機器の表示名は変更できます。また、入力切替をする際に、使っていない入力をスキップすることができます。
詳細については 71 ページを参照してください。

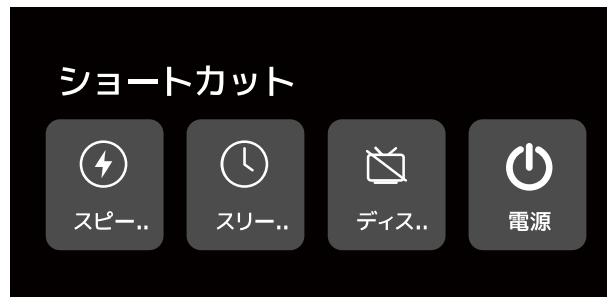
4 選択した機器を操作します。


※ 必要に応じて、外部機器のリモコン等を操作してください。

※ HDMI 接続機器の場合、HDMI-CEC機能によりテレビのリモコンから操作出来る機能があります。

ショートカット

1  を押してください。




2  と決定ボタンで各項目を選択／設定します。


●スピードアップ

決定ボタンを押すと、システムの実行速度を向上させます。

●スリープタイマー

オフタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れて、待機状態になります。

- ① 決定ボタンを押すとスリープ時間を設定することができます。
- ②  で「オフ」「10分」「30分」「60分」「90分」「120分」から選択して、決定ボタンを押します。

※  を押し、【設定】⇒【システム】⇒【電源と省エネ設定】にて設定することもできます。

●ディスプレイ

ディスプレイ画面がオフにします。
詳しくは 42 ページを参照してください。

●電源

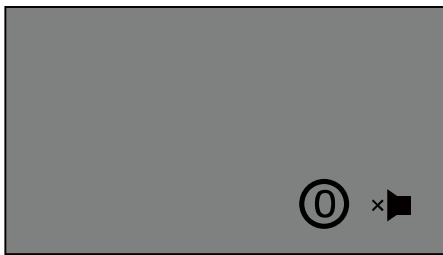
決定を押すと電源を切る／または再起動します。

画面のレイアウトなどは、OSのファームアップにより予告なく変更されることがあります。

デジタル放送

消音する

- 1 **消音** を押します。
画面右下に **×** が表示されます。



- 2 元に戻すには、もう一度 **消音** を押します。
音量＋ボタンを押しても音が出ます。

字幕

- 1 **字幕** を押します。



- 2 ▲▼で選択したい項目を選び、決定ボタンを押します。

- ・字幕
「字幕」：「オン」を選ぶと、字幕放送があれば、字幕が表示されます。
▲▼ボタンでオン/オフを選択し、決定ボタンを押します。
- ・文字スーパー表示
文字スーパー表示を選択し、決定ボタンを押すたびに表示/非表示します。

※字幕がない、または選択した言語の字幕がない場合、「字幕表示」を「オン」に設定しても字幕が表示されません。文字スーパーも同様です。

※文字スーパーは、緊急警報時などにて、表示を「オフ」設定していても、無条件に表示します。これは緊急性の高い情報を表示する為です。

音声を切り換える

- 1 **音声切換** を押します。



- 2 ▲▼で選択し、決定ボタンを押します。
※受信している放送によって音声切換表示は異なります。

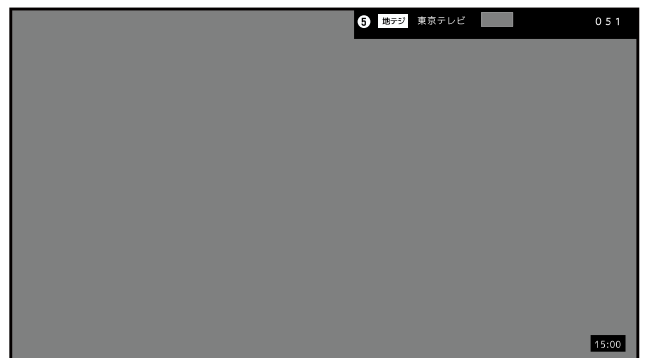
チャンネル情報

画面表示 を押すと、現在視聴中の放送の種類・チャンネル番号・映像情報などが表示されます。

- 1 **画面表示** を押します。



しばらくすると、映像情報などが消えて、下記だけ表示されます。



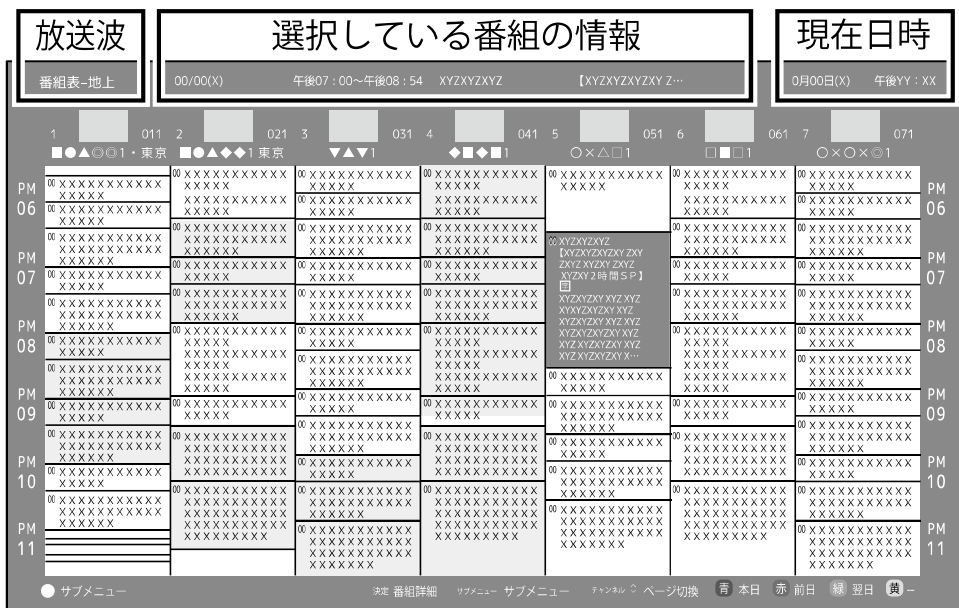
- 2 表示を消すには、もう一度 **画面表示** を押します。

テレビを観る

番組表を使う

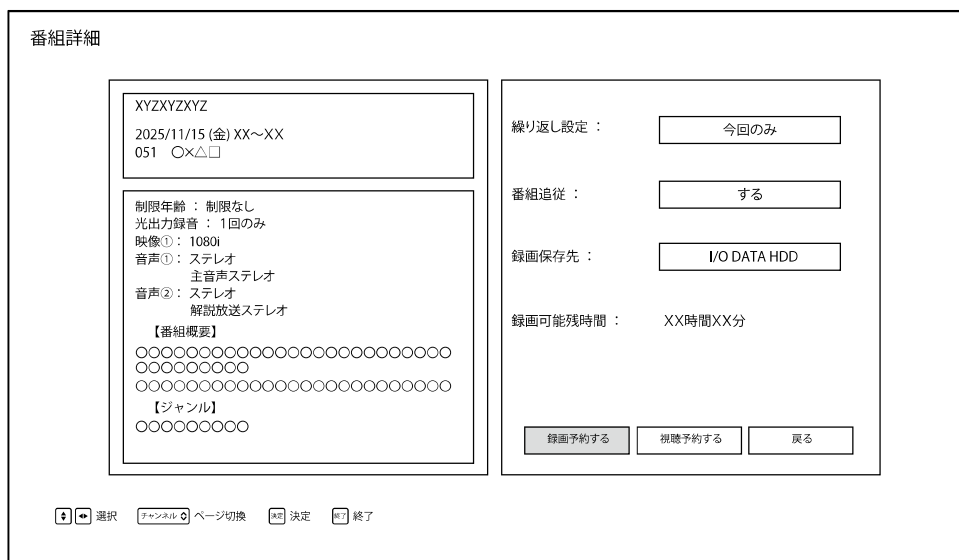
デジタル放送では、放送局から送られてくる番組情報をもとに、新聞や雑誌などのテレビ番組欄のような放送局別の番組一覧を見ることができます。

- 1 放送視聴中に **番組表** を押します。
 視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。
 放送の種類を変更するには **地デジ** **BS** **CS** のいずれかを押します。



- 番組表は当日から 8 日間分表示されます。前日の番組表を表示するには、**赤** を押します。翌日の番組表を表示するには、**緑** を押します。
 - 表示を消すには、再度 **番組表** を押します。
 - 番組情報の取得には表示されるまでに時間がかかったり、情報が取得できないことがあります。
- ※初回使用のとき、あるいは電源を長期間（一週間以上）切っていた場合、完全表示されるまでには時間がかかりますので、ご注意ください。ご利用方法に関しては、番組表画面下部の操作ガイドに従って操作してください。

2 ▲▼◀▶で番組を選び、決定を押すと番組詳細の画面が表示されます。

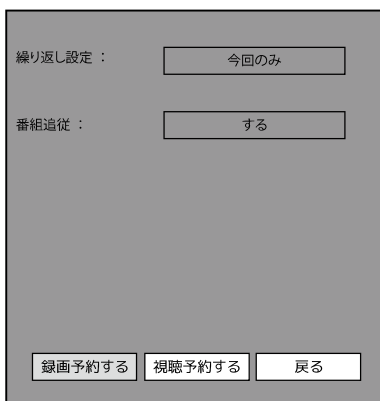


画面のレイアウトなどは、OSのファームアップにより予告なく変更されることがあります。

番組表を使う

●視聴予約を設定する

- 1 放送視聴中に **番組表** を押します。
番組表が表示されます。
- 2 ▲▼◀▶で視聴したい未放送の番組を選び、
決定ボタンを押して番組詳細画面を開きます。
- 3 番組説明を確認して、「視聴予約」を選ぶと、
下記画面が表示されます。

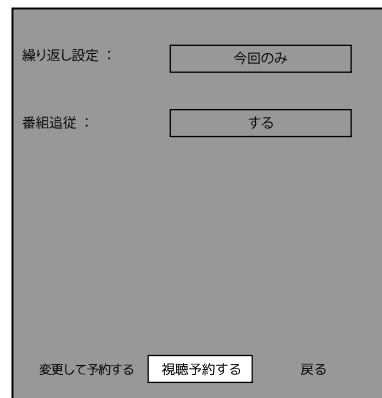


- 4 ▲で【繰り返し設定】や【番組追従】に移動し、
決定ボタンを押すと、サブメニューが表示されます。
- 5 ▲▼で選択し、決定ボタンで設定します。
 - 繰り返し設定：今回のみ、毎日、毎週、月～木、月～金、
月～土
 - 番組追従：する／しない
- 6 視聴予約を選択し、決定ボタンを押します。
- 7 予約完了画面が表示される
番組表の予約した番組ボックスに青い🕒マーク
が付きます。

※番組情報が受信されていない場合はご利用できません。
しばらく経ってからやり直してください。

●視聴予約を変更する

- 1 予約した番組を選び、決定ボタンを押します。
- 2 ▲で繰り返し設定や番組追従に移動し、▲▼と
決定ボタンで設定を変更してください。



- 3 「変更して予約する」を選択し、決定ボタン
を押すと、「この番組を視聴予約しました」
と表示され、変更済でした。
番組表の予約した番組のボックスの青い🕒
マークが付きます。

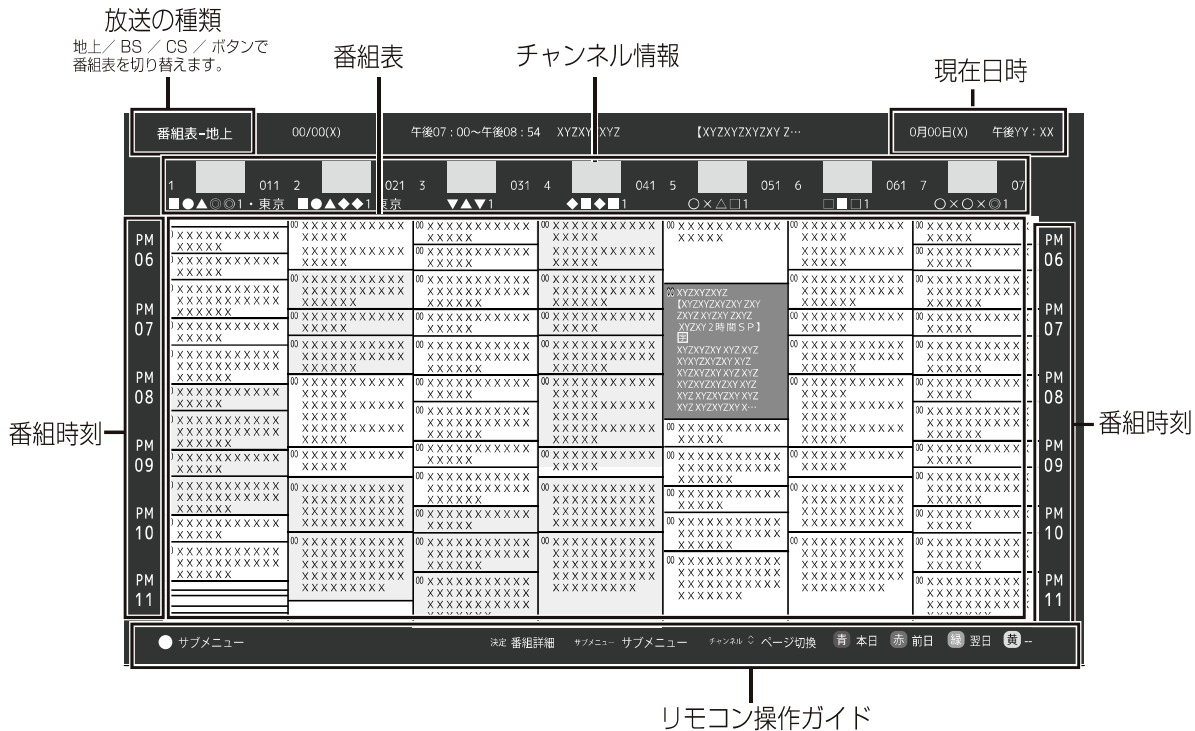
●視聴予約を取り消す

- 1 予約した番組を選び、決定ボタンを押します。
- 2 ◀▶で「予約を取り消しする」を選択して、
決定ボタンを押します。
- 3 「選択した予約を削除しますか」という再確認
メッセージが表示されます。
「確認」を選ぶと、当該予約が削除されます。
「キャンセル」を選ぶと、削除を取りやめます。
番組表の予約した番組のボックスの青い🕒
マークが消えます。

テレビを観る

番組表を使う

●番組表の見かた



●時間指定視聴予約

1 **メニュー** → 「録画機能」 → 「予約リスト」を選び、予約リスト画面を開きます。



2 **青** ボタンを押して、新規予約画面を開きます。



3 **▲▼◀▶**と決定ボタンで時間や繰り返し設定の予約条件を指定し、「視聴予約する」を選択して決定ボタンを押す。

データ放送を見る

●データ放送

デジタル放送では映像や音声による通常のテレビ放送以外に、データ放送があります。

データ放送には、テレビ放送チャンネルとは独立した別のチャンネルで行われているデータ放送のほかに、テレビ放送チャンネルで提供されている番組連動データ放送や、番組案内、ニュース、天気予報などのデータ放送があります。

●連動データ放送を楽しむ

テレビ放送チャンネルで、天気予報やニュース、番組案内などのデータ放送を提供している場合があります。

1 番組視聴中に **dT-9** を押すと、データ放送に切り換えることができます。

放送局により、表示される内容が異なります。

画面に表示される操作指示に従って操作してください。

2 ▲▼◀▶ で移動し、決定ボタンを押します。

選択した情報を見ることができます。

3 **dT-9** を押すと、通常の画面に戻ります

●デジタル放送の双方向サービス

インターネット回線を利用し、視聴者側が番組にクイズの回答を送信したり、リクエストをしたりすることができます。

地上デジタル放送の双方向サービスには、放送番組に連動した通信サービスと、放送番組とは無関係な通信サービスがあります。

お知らせ

- 放送データの取得中は、一部の操作ができないことがあります。
- 放送画面の操作説明などで、**dT-9** ボタンは「dボタン」、「データボタン」、「データ放送ボタン」と表示される場合があります。
- データ放送の情報量が多いとき、「データ処理中」というメッセージが表示される場合、または、「データ放送」画面の立ち上がりまでに時間がかかる場合があります。
- テレビ放送番組編成によってデータ放送が表示されない場合があります。

お知らせ / 画面オフ / 画面サイズを変える

お知らせ

- 1 **ガイド** を押して、▲▼で【情報】を選択し、決定ボタンを押します。
【お知らせ】を選択し、決定ボタンを押します。



- 2 ◀▶でお知らせの種類【放送メール】、【CS1ボード】、【CS2ボード】を選び、決定ボタンを押します。
- 3 ▲▼で読みたいお知らせを選び、決定ボタンを押します。
- 4 ◀ で終了します。

- 放送メール
放送局からのお知らせを確認できます。
- CS1ボード/CS2ボード
CS放送の事業者からのメッセージを確認できます。

画面オフ

ディスプレイ画面をオフにします。

- 1 **設定** を押し、『設定』⇒『ディスプレイと音』⇒『画面』を選び、決定ボタンを押します。



- 2 決定ボタンを押すと、ディスプレイ画面がオフになります。
- 3 再度決定ボタンを押すと、ディスプレイ画面がオンになります。

画面サイズを変える

視聴している映像の種類に応じて、画面サイズを切り換えることができます。

- 1 **設定** を押し、『設定』⇒『ディスプレイと音』⇒『画面』⇒『画面モード』を選び、決定ボタンを押します。




- 2 お好みの画面サイズを▲▼で選び、決定ボタンを押します。

※テレビ番組等のソフトの映像比率と異なるモードを択すると、本来の映像とは見えかたが異なります。

※外部入力の画面に合わせて切り換えてください。

お知らせ / 画面オフ / 画面サイズを変える

省エネ設定

- 1  を押し、「設定」⇒「システム」⇒「電源と省エネの設定」の順に選択し、決定ボタンを押します。



- 2 ▲▼◀▶と決定ボタンで各項目を選択/設定します。

●電源オン時の画面

テレビの画面がオンになったときの動作を設定します。

▲▼で選択し、決定ボタンを押します。

●省エネツール

①画面をOFFにする

設定した時間後スタンバイになります。

▲▼で時間を選択し、決定ボタンを押します。

※【画面のOFFを許可する】項目をオフにしても、ビデオ再生状態以外は設定した時間になるとスタンバイになります。

※スタンバイを解除するには、【画面をOFFにする時間】を【なし】に設定してください。

※スタンバイの5分前にメッセージが表示されます。任意ボタンを押してキャンセルします。

②画面のOFFを許可する

スタンバイ機能をオン/オフに設定します。

●スリープタイマー

オフタイマーを設定すると、設定時間後に電源が切れて、待機状態になります。

① 決定ボタンを押すとスリープ時間を設定することができます。

② ▲▼で「Off」「10分」「30分」「60分」「90分」「120分」から選択して、決定ボタンを押します。

※自動電源オフの1分前にメッセージが表示されます。

※スリープタイマーを解除するときは、「Off」を選択し、決定ボタンを押します。

●自動スタンバイ

オンにすると、4時間無操作の場合、自動的に電源が切れて、待機状態になります。

●高速起動

電源を入れる時高速起動します。

決定ボタンを押すたびに機能をオン/オフにします。

無信号電源オフ

放送信号や外部機器からの信号がない場合、10分後にテレビの電源が切れて、待機状態になります。

※自動電源オフの1分前にメッセージが表示されます。決定ボタンを押してキャンセルします。

テレビを観る

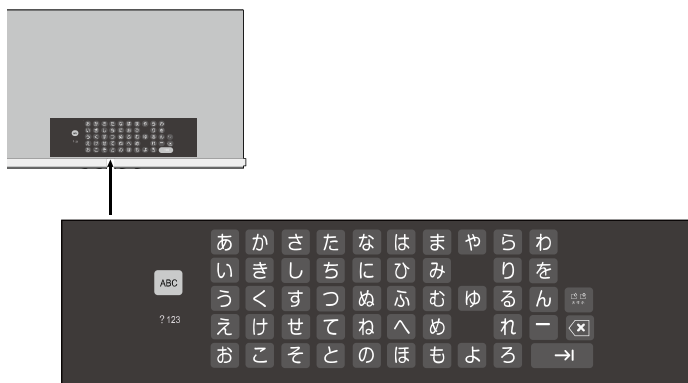
文字を入力する

- 本機の名称変更や、Google としての各種文字入力も、これを使用します。
- ▲▼◀▶ を使って表示に従って操作します。スクリーンキーボードを異なる言語に設定する方法の詳細については下記の「スクリーンキーボードの設定」を参照してください。

スクリーンキーボードを使用する

- 文字入力フィールドを選択して決定を押すと、オンスクリーンキーボードが表示されます。

※ 下記の図は参考までに提供されており、画面上のキーボードは通告なしに最新バージョンにアップデートすることがあります。



1 ▲▼◀▶ で文字種を選びます。

- ◆ 文字種は 2 種類あります。▲▼を押して文字タイプの右側の行をハイライトし、少し待つとその文字種に切り替わります。
- ◆ 日本語の文字を入力するときは文字種「あい」を選択して下さい。
- ◆ 英数字を入力する場合は、文字種「ABC」を選び、キーボードの▲を押して小文字と大文字を切り換えてください。
- ◆ 記号を入力するには、文字種「?123」を選択して下さい。

2 キーボードから文字を▲▼◀▶にて選択、決定ボタンを押します。

- ◆ 文字を削除するには、▲▼◀▶を押して✕を選び、決定ボタンを押します。決定ボタンを繰り返して押すことで、1文字ずつ削除できます。
- ◆ 更に文字を入力するには。上記操作を繰り返します。

3 文字入力を完了するには、▲▼◀▶を押し、→を選択してから、決定ボタンを押します。

スクリーンキーボードの設定

- キーボード言語の変更、新しい仮想キーボードの追加、仮想リモートキーボードの有効化など、画面上のキーボードを設定できます。

※ スクリーンキーボードは、ネットワークに接続しなくても使用できます。

1 リモコンの (⊗) を押す。

2 「設定」⇒「システム」⇒「キーボード」の順に選び、決定ボタンを押します。

- ◆ キーボードオプションが表示されます。



3 設定したいキーボード項目を▲▼を押して選択し、決定ボタンを押します。

4 下記の操作を参照されて、お好みの項目を設定します。

Google 日本語入力 (Gboard) の設定

- 現在の Gboard バージョン、言語、利用規約、プライバシーポリシー、オープンソースライセンスなどを見ることができます。
 - Gboard キーボードの言語を設定するには：
 - ◆ ▲▼を押して「言語」を選び、決定ボタンを押す。以下のオプションが表示されます。
 - ◆ 「Gboard」：Gboard にシステム言語を使用するには、▲▼を押して「システム言語を使用」を選び、決定ボタンを押してこのオプションをオンまたはオフにします。
 - ◆ 「有効な入力方法」：Gboard に他の言語を使用するには、▲▼を押して言語を選び、決定ボタンを押して Gboard 用の言語をアクティブにします。
- ※ 「有効な入力方法」は、「Gboard」の下の「システム言語を使用」がオフの場合のみ利用可能です。

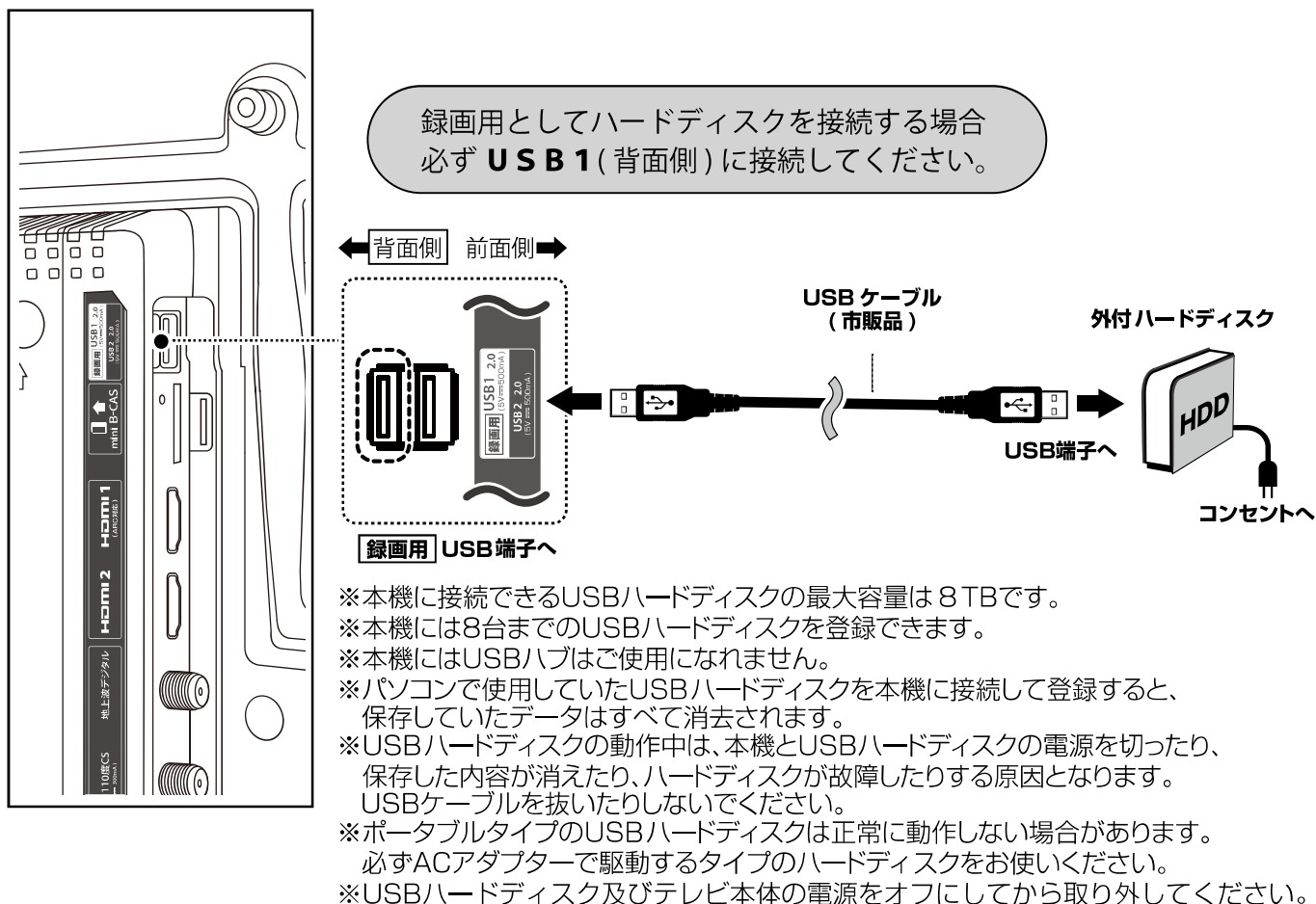
録画・予約する

録画機（HDD）の準備をする

HDDを接続する

■本機にUSBハードディスク（市販品）を接続することで録画や再生ができます。

本機背面のUSB録画用端子に接続します。



録画の準備・・・HDD登録

録画を実行するためには、事前にHDDを登録する必要があります。

- 1 テレビ本体のUSBポートにHDDを接続します。一度も登録されたことのないHDDの場合、挿してしばらく経つと、メディア再生画面が一時表示した後、下記HDD登録画面が表示されます。



- ・「はい」をクリックすると、HDD登録が実行開始されます。（HDDの状態によって、登録には数分かかる場合があります。）
- ・「いいえ」をクリックすると、HDD登録がキャンセルされます。

※登録をすると、HDD内のすべてのデータが削除されますのでご注意ください。

- 2 登録完了後、画面に「登録しました」というメッセージが表示されます。

- 3 「終了」をクリックして登録完了させます。

※ **ボタン** を押し、「テレビ設定」→「録画機能」→「HDD設定」→「未登録」→「登録」の順でも登録できます。

録画・予約する

録画機（HDD）の準備をする

HDDの取り外し

- 接続ケーブルを抜く前に、次の手順に従ってください。
- 1 **入力** を押し、「テレビ設定」→「録画機能」→「HDD設定」の順に選び、決定ボタンを押します。
 - 2 ▲▼で接続されている HDD を選び、決定ボタンを押します。「取り外し」を選択し、決定ボタンを押します。
 - 3 画面に「安全に取り外しました。」の取り出しメッセージが表示されましたら、HDDを外します。

HDDの詳細情報を見る

- 1 **入力** を押し、「テレビ設定」→「録画機能」→「HDD設定」の順に選び、決定ボタンを押します。
- 2 ▲▼で接続されている HDD を選び、決定ボタンを押します。HDD情報を選択し、決定ボタンを押します。
 - HDDの名称と容量に関する情報が見れます。
 - 十分な録画容量が無い場合には、録画リスト画面から、不要となった録画番組をいくつか削除ください。

HDDの登録を削除する（登録解除）

- HDDを8台登録後に新規登録したい場合は、未使用の登録済みHDDを削除することができます。
 - 登録を削除すると、ハードディスクに記録されている番組は再生できなくなります。
- 1 **入力** を押し、「テレビ設定」→「録画機能」→「HDD設定」の順に選び、決定ボタンを押します。
 - 2 ▲▼で登録済みの HDD を選び、決定ボタンをします。
 - 3 ▲▼で登録解除を選択し、決定ボタンを押します。画面の指示に従って操作して登録を削除します。

録画・予約する

録画・予約機能について

録画機能について

●HDDに録画できる番組

番組	録画の可／不可
地上デジタル放送番組	録画できます
BS/110度CS デジタル放送番組	録画できます
外部入力からの映像・音声	録画できません

ご注意

- 録画できるのは本機で受信した放送番組です。データ放送やラジオ放送の内容は録画できません。
- HDMI端子経由でテレビに接続されている外部機器の映像や音声も記録できません。

●HDDの登録

- HDDと本機を接続しておきます。(45ページ)

●録画前の準備

- HDDの残量を確認します。
- 残量不足や番組数超過になりそうな場合は、不要な番組を削除してください(54ページ)。

ご注意

- 本機に登録していないHDDでは録画できません。
- 録画や録画予約の操作をしたときに接続した機器が選択できない場合は、45ページを参照し、接続を確認してください。
- テレビのコンセントを抜いた場合、予約があっても実行されません。
- 本機では、1回につき1チャンネルしか視聴予約できないため、視聴予約の時間帯が重なった視聴予約タスクが実行されません。
- データチャンネル、ラジオ放送、未契約チャンネル(無料番組を除く)の予約・録画を対応しません。

◆録画・予約の種類

録画・予約の種類	記載ページ
見ている番組を録画する	48ページ
番組表から録画予約する	49ページ
録画する日時を指定して録画予約する	49ページ

ご注意

- HDDの録画予約の最大件数は32件、視聴予約の最大件数は16件、合わせて48件となります。
- コピー制限のある番組は録画できません。
- 録画中に、本機やHDDの電源をオフ(停電等も含む)したり、USBケーブルを抜き差ししたりすると、本機やHDDの故障の原因になります。ハードディスクの認識不良、録画番組が消去されるなど、本機の動作が不安定になる場合があります。
- 録画中に停電したり、電源プラグを抜いたりすると、途中まで録画した番組は残りません。

重要なお知らせ

万一、本機の故障や故障による修理、受信障害などによって録画・録音、録画データの再生ができなくなった場合の補償は一切できませんので、あらかじめご了承ください。

●録画可能時間の目安

リモコンの **メモ** を押し、「テレビ設定」→「録画機能」→「HDD設定」→「HDD情報」からHDDの残量を確認することができます。録画可能時間は表示される時間よりも少なくなることがあります。

録画・予約する

見ている番組を録画する / 番組表から録画する

見ている番組を録画する

現在視聴しているデジタル放送番組を録画します。

- 1 **録画**  を押します。

テレビ視聴画面にて[録画]ボタンを押すと、画面上部に下記設定画面が表示されます。



- 2 **◀▶**で【録画時間】または【保存先】に移動し、決定ボタンを押して、**▲▼**で選択します。




- 3 【決定】を選択し、決定ボタンを押します。



番組表から録画する

番組詳細画面による現在放送中の番組の録画

- 1 **番組表**  を押して、番組表を開きます。
- 2 **▲▼◀▶**で録画したい現在放送中の番組を選び、決定ボタンを押して、番組詳細画面を開きます。



- 3 録画条件を指定したうえで、【録画する】を選択し、決定ボタンを押します。

録画する：録画します。
選局する：チャンネルを切り換えます。
戻る：番組表に戻る

- ※ 現在放送中の番組情報が受信されていない場合はご利用できません。しばらく経ってからやり直してください。
- ※ 本機では、1回につき1チャンネルしか録画できないため、録画時間帯が重なった録画タスクが実行されません。
- ※ 録画を実行する前に、あらかじめHDDを接続・登録してください。
- ※ HDDは市販の録画専用のものをご使用ください。
- ※ データチャンネル、ラジオ放送、未契約チャンネル（無料番組を除く）の予約・録画に対応しません。
- ※ HDD容量が不足の場合、録画や予約が実行されなかったり、途中で停止してしまったりしますので、事前にチェックすることを推奨します。
- ※ 本機の「番組追従」録画機能で、予約した番組の最後まで、自動で録画時間を延長して録画されます。
- ※ 録画実行中に停止させたい場合、テレビ視聴画面にて[停止]ボタンを押して画面提示に従って操作してください。

録画・予約する

番組表による録画予約 / 録画する日時を指定して録画予約する

番組表による録画予約

- 1 **番組表** を押して、番組表を開きます。
- 2 **▲▼◀▶**で録画したい未放送の番組を選び決定ボタンを押して、番組詳細画面を開きます。



- 3 録画条件を指定したうえで、「録画予約する」を選択し、決定ボタンを押します。

※番組情報が受信されていない場合はご利用できません。
しばらく経ってからやり直してください。

録画する日時を指定して録画予約する

- 1 **ザク** → 「録画機能」 → 「予約リスト」を選び、予約リスト画面を開きます。
- 2 **青** を押して、新規予約画面を開きます。



- 3 **▲▼◀▶**と決定ボタンで時間や繰り返し設定の予約条件を指定したうえで、「録画予約する」を選択し、決定ボタンを押します。

録画・予約する

予約リスト画面 / 録画予約の変更・削除

予約リスト画面

予約リスト画面にて録画・視聴予約を確認したり、変更、取り消しや削除ができます。

1 **マイメニュー** → 「録画機能」 → 「予約リスト」を選び、予約リスト画面を開きます。



2 予約リスト画面にて、◀▶を押せば、「録画予約」、「視聴予約」といった順番でフィルタリングされた予約タスクの一覧と予約実行結果一覧が表示されます。
※番組表画面にて予約済み番組を選び、番組詳細画面でも予約を変更することができます。

録画予約の変更

- 1 **マイメニュー** → 「録画機能」 → 「予約リスト」を選び、予約リスト画面を開きます。
- 2 変更したい予約タスクを選び、決定ボタンを押します。
 - ・時間指定予約の場合、予約実行時間及び実行条件を変更したうえ、「変更して予約する」を押すと、当該予約が変更されます。
 - ・「予約を取り消しする」を押すと、当該予約がキャンセルされます。

録画予約の削除

- 1 **マイメニュー** → 「録画機能」 → 「予約リスト」を選び、予約リスト画面を開きます。
- 2 削除したい予約タスクを選び、**赤**を押します。
- 3 「選択した予約を削除しますか」という再確認メッセージが表示されます。「確認」を選ぶと、当該予約が削除されます。「キャンセル」を選ぶと、削除を取りやめます。

※録画予約の最大件数は32件、視聴予約の最大件数は16件、合わせて48件となります。

※テレビのコンセントを抜いた場合、予約があっても実行されません。

※本機では、1回につき1チャンネルしか視聴予約できないため、視聴予約の時間帯が重なった視聴予約タスクが実行されません。


※データチャンネル、ラジオ放送、未契約チャンネル（無料番組を除く）の予約・録画を対応しません。

録画・予約する

録画予約を中止する

録画を途中でやめるときは、以下の操作をします。
ハードディスクの残量がなくなった場合は録画が自動的に停止します。

●見ている番組を録画中のとき

- 1 を押します。
録画の中止を確認するメッセージが表示されます。



- 2 ▲▼で録画を停止したいチャンネルを選択し、決定ボタンを押します。



- 3 ◀▶で【中止】を選択し、決定ボタンを押します。



- 4 ◀▶で【録画リスト】または【確認】を選択し、決定ボタンを押します。

録画・予約する

録画した番組を再生する

USB ハードディスクに録画・保存されている番組を見るには、以下の操作をします。

●再生の基本操作

- 1 **録画リスト** を押します。録画リストが表示されます。
- 2 ◀▶ですべて、未視聴、視聴済に移動することができます。



- 3 ▲▼で見たい番組を選択し決定ボタンを押すと、再生が始まります。
 - 選んだ番組の再生が始まります。（再生されるまでに時間がかかる場合があります）
 - 番組の最後まで再生が終わると、録画リストに戻ります。
 - 再生中にできるリモコン操作については、54ページを参照してください。
- 4 再生を停止させるには、**停止** を押します。
 - 録画リストの画面に戻ります。
 - 録画リスト画面で **←** を押すと、テレビ視聴画面に戻ります。

ご注意

- 電源を入れた直後は USB ハードディスクの認識に時間がかかることがあり、すぐに録画リストが開かない場合があります。その場合は、しばらく待ってから再度録画リストを開いてください。
- 本機で録画した番組は、本機でのみ再生できます。他のテレビ（同じ形式のテレビも含む）では再生できません。
- USB ハードディスクに録画した番組を再生中に、本機や USB ハードディスクの電源を切ったり（停電等も含む）、USB ケーブルを抜き差ししたりすると、本機や USB ハードディスクの故障の原因になります。USB ハードディスクの認識不良、録画番組が消去されるなど、本機の動作が不安定になる場合があります。

録画・予約する

オートチャプター設定

録画した番組にチャプターマークを付ける設定ができます。本機のオートチャプター機能のデフォルト設定は「10分」です。以下の手順で本設定を変更します。

- 1 **ホーム** → 「録画機能」 → 「オートチャプター設定」を選び、オートチャプター設定画面を開きます。



- 2 時間間隔を選び、決定ボタンを押します。
- 3 設定が終わったら、**←** で設定を完了させます。

録画・予約する

録画した番組を削除する

- 1 **録画リスト** を押します。録画リストが表示されます。
- 2 ▲▼ で削除する番組を選び、**赤** を押します。
- 3 確認メッセージが表示されます。
「確認」を選ぶと、当該録画データが削除されます。「キャンセル」を選ぶと、削除を取りやめます。








※ 一度削除されたデータを取り戻せないため、ご注意ください。

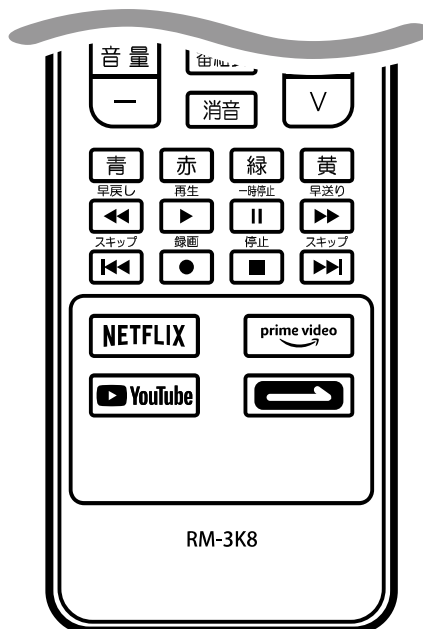
お知らせ

録画リストについて

- 録画開始直後の番組は、録画リストに表示されるまで少し時間がかかります。

◆ 録画番組の再生中にできるリモコン操作

- 再生**
 録画番組の再生を開始します。
- 一時停止**
 再生中に押すと一時停止になります。
• 一時停止中に再生を押すと、再生が再開されます。
- 停止**
 再生を停止し、録画リストに戻ります。
- 早送り**
 早送り再生をします。
(押すたびに速さが変わります)
- 早戻し**
 早戻し再生をします。
(押すたびに速さが変わります)
- スキップ**
 次のチャプターまでスキップします。
- スキップ**
 前のチャプターまでスキップします。



テレビ設定

サブメニュー画面 / 視聴設定

- 1 地デジ、BS/CS視聴モードで **ホーム** ボタンを押すと、下記テレビ設定画面が表示されます。



- 2 ▲▼ボタンを押して設定したい項目を選択し、決定ボタンを押します。

字幕

- 字幕放送対応の番組の場合、字幕を表示することができます。

- 1 **ホーム** を押して、【視聴設定】を選択し、決定ボタンを押すと、下記画面が表示されます。



- 2 【字幕】を選択し、決定ボタンを押すと、下記画面が表示されます。



- 3 ▲▼で選択したい項目を選び、決定ボタンを押します。

- ・字幕
「字幕」：「オン」を選ぶと、字幕放送があれば、字幕が表示されます。
▲▼ボタンでオン/オフを選択し、決定ボタンを押します。
- ・文字スーパー
文字スーパー表示を選択し、決定ボタンを押すたびに表示/非表示します。

※ 字幕がない、または選択した言語の字幕がない場合、「字幕表示」を「オン」に設定しても字幕が表示されません。文字スーパーも同様です。

※ 文字スーパーは、緊急警報時などにて、表示を「オフ」設定していても、無条件に表示します。これは緊急性の高い情報を表示する為です。

視聴設定

映像切換

- 1 **かな** を押し、「視聴設定」⇨「映像切換」の順に選択し、決定ボタンを押します。



- 2 ▲▼で選択し、決定ボタンを押します。

音声切換

- 1 **かな** を押し、「視聴設定」⇨「音声切換」の順に選択し、決定ボタンを押します。



- 2 ▲▼で選択し、決定ボタンを押します。

録画機能 / 設置設定

録画機能

録画リスト

録画リストが表示されます。詳細は52ページをご覧ください。

予約リスト

予約リストが表示されます。詳細は50ページをご覧ください。

HDD設定

HDD登録、状態、容量などを確認することができます。詳細は45～46ページをご覧ください。

オートチャプター設定

録画した番組にチャプターマークを付ける設定ができます。詳細は53ページをご覧ください。

設置設定

かんたんセットアップ

テレビの設置場所や、受信環境が変わったときに使う設定です。テレビアプリ初回起動時や個人情報リセット後に実行する初期設定と同じです。操作手順は30ページをご覧ください。

郵便番号設定

郵便番号の新規設定または変更をすることができます。テレビの設置場所が変わったときや、かんたんセットアップを行う際に郵便番号を設定しなかったときに使います。

- 1 **かん** を押し、「設置設定」⇒「郵便番号設定」の順に選択し、決定ボタンを押します。



- 2 [0]～[9]ボタンで郵便番号を入力します。
(入力を間違えた場合、◀▶でカーソルを間違えた番号に移動してから正しい数値を再入力してください。)
- 3 入力が終わったら、
 - 決定ボタンを押すと、郵便番号が保存され、郵便番号入力画面を閉じます。
 - ◀ を押すと、郵便番号が保存されずに郵便番号入力画面を閉じます。

設置設定

受信設定

地域設定や地上波スキャンを実行、信号品質を確認することができます。

●地域設定

地域の新規設定または変更をすることができます。テレビの設置場所が変わったときや、かんたんセットアップを行う際に地域を設定しなかったときに使います。

- 1 **かんたん** を押し、「設置設定」⇒「受信設定」を選び、受信設定画面を開きます。



- 2 「地域」を選び、決定ボタンを押して地域設定画面を開きます。
- 3 ▲▼で地域を選び、決定ボタンで確定します。
- 4 ◀ で地域設定画面を閉じます。

●地上スキャン（初期スキャン）

チャンネルリストをいったん削除して、受信可能なチャンネルをスキャン直します。

- 1 受信設定画面を開きます。
- 2 「地上スキャン」を選び、決定ボタンを押して、地デジスキャン画面を開きます。
- 3 「初期スキャン」を選び、決定ボタンを押すと、チャンネルスキャンが自動的に開始され、スキャン進行状況が表示されます。

- 4 スキャン完了後、チャンネルリストが表示されます。
- 5 決定または ◀ を押して、チャンネルリストの先頭チャンネルの視聴画面が表示されます。

※スキャン進捗が100%になるまでお待ちください。
※スキャン途中で「キャンセル」を押した場合、途中まで検出した地上波チャンネルのみ保存されます。
※スキャン途中で「キャンセル」を押して、且つ地上波チャンネルが検出されなかった場合、「チャンネルリスト」画面にて決定または戻るボタンを押すと、自動的にBS放送の視聴画面へ切り変わります。このとき、最初からやり直してください。

●再スキャン

現在のチャンネルリストを保持したままで、追加や変更されたチャンネルのみ更新します。

- 1 受信設定画面を開きます。
- 2 「地上スキャン」を選び、決定ボタンを押して、地上スキャン画面を開きます。
- 3 「再スキャン」を選び、決定ボタンを押すと、チャンネルスキャンが自動的に開始され、スキャン進行状況が表示されます。
- 4 スキャン完了後、更新したチャンネルリストが表示されます。
- 5 決定または ◀ を押してチャンネルリストの先頭チャンネルの視聴画面が表示されます。

●スキャン帯域設定（全帯域）

かんたんセットアップ、初期スキャンや再スキャンを実行する際のスキャン帯域の範囲（UHFまたは全帯域）を設定します。

- 1 受信設定画面を開きます。
- 2 「地上スキャン」を選び、決定ボタンを押して、地デジスキャン画面を開きます。
- 3 「全帯域」を選び、決定ボタンを押すたびに、全帯域スキャンがオンまたはオフに切り換えられます。（即ち、全帯域スキャンがオフになっている場合、スキャン範囲はUHF帯域のみとなります。）
- 4 ◀ で地上スキャン画面を閉じます。

設置設定

●受信レベル

各放送波の各チャンネルの受信状態（信号強度、周波数など）を確認することができます。

- 1 受信設定画面を開きます。
- 2 「信号レベル」を選び、決定ボタンを押して、信号レベル画面を開きます。
- 3 放送波やチャンネルを変えると、当該チャンネルの信号強度が表示されます。
- 4 ◀ で信号レベル画面を閉じます。

※受信レベルの表示値が55以下になると、受信しにくくなる傾向があります。

受信感度調整

テレビ電波の強度があまりにも強すぎると、テレビが映りにくくなる可能性があります。この場合、電波強度を弱ませることによって、受信効果のある程度改善することができます。※電波環境によって、本機能を「有効」にしても受信効果が改善されない場合があります。

- 1 ㊦ を押し、「設置設定」⇒「受信感度調整」を選び、受信感度調整画面を開きます。



- 2 「有効」または「無効」を選び、決定ボタンで設定を変えます。
- 3 ◀ で受信感度調整画面を閉じます。

CHリモコンキー設定

好みのチャンネルを[1]～[12]ボタンに割り当てることができます。

- 1 ㊦ を押し、「設置設定」⇒「CHリモコンキー設定」を選び、リモコン数字ボタン割当画面を開きます。

	地上	B5	CS
3桁番号	チャンネル	リモコン番号	
011		3	
041	日テレ1	4	
012	1 SDBT-MOV	-	
042	日テレ2	-	

◀ 設定変更 ▶ 選択 1 - 12 番号入力 決定 戻る 終了

- 2 ◀▶ で放送波を選び、▲▼ で変更したいチャンネルを選びます。
- 3 決定ボタンを押して、「リモコン番号欄」を入力可能な状態にしてから[1]～[12]を入力します。（当該チャンネルに対する変更をやめたい場合、もう1回決定ボタンを押して、入力不可の状態にしてください。）
- 4 リモコン番号変更後、チャンネル表示順序は自動的にソートされます。
- 5 ◀ でリモコン数字ボタン割当画面を閉じます。

設置設定

CHスキップ設定

現在放送していない、または見たくないチャンネルに対してスキップが設定できます。スキップ設定されたチャンネルは▲▼のチャンネルボタンでチャンネル変更時にスキップされます。

- 1 **ホーム** を押し、「設置設定」⇒「CHスキップ設定」を選び、CHスキップ設定画面を開きます。



- 2 ◀▶で放送波を選び、▲▼で変更したいチャンネルを選びます。
- 3 決定ボタンを押して、「スキップ欄」を選択可能な状態にしてから▲▼ボタンで「する」または「しない」を選んで、決定ボタンで設定を変えます。
- 4 ◀ でCHスキップ設定画面を閉じます。

- チャンネル▲▼で順次選局しても、ここで選択した放送局は表示されずにスキップして次の放送局が選局されて視聴できます。

暗証番号設定

暗証番号を設定することによって放送視聴制限、個人情報リセットなどに対する不本意の設定変更や誤操作を防ぐことができます。

●暗証番号の新規設定

- 新しい暗証番号を設定します。
- ※暗証番号を一度も設定したことがない場合、「暗証番号」設定画面を開くたびに暗証番号の新規設定が求められます。

- 1 **ホーム** を押し、「設置設定」⇒「暗証番号設定」を選び、新しい暗証番号入力画面を開きます。



- 2 [0]～[9]ボタンで暗証番号（4桁）を新規設定します。
- 3 同じ暗証番号を再入力します。（再入力間違いの場合、最初からやり直してください。）
- 4 正しく設定された場合、暗証番号入力画面が自動的に閉じられ、暗証番号設定画面へ移行します。

●暗証番号の変更

暗証番号を変更したい場合、次のように操作してください。

- 1 暗証番号入力画面を開きます。
[0]～[9]ボタンで暗証番号（4桁）を入力します。
- 2 正しい暗証番号が入力されると、暗証番号設定画面に入ります。（入力が間違えた場合、再入力してください。）
- 3 「暗証番号の変更」を選び、決定ボタンを押して、暗証番号入力画面を開きます。
- 4 [0]～[9]ボタンで古い暗証番号を入力します。
[0]～[9]ボタンで新しい暗証番号を入力します。
- 5 [0]～[9]ボタンで新しい暗証番号を再入力します。
（再入力間違いの場合、手順4からやり直してください。）
- 6 正しく変更された場合、暗証番号入力画面が自動的に閉じられます。

- ※手順6までの入力途中で[戻る]ボタンを押した場合は入力情報が保存されません。
- ※入力した数字は画面には「*」で表示されます。
- ※ご購入時、本機には暗証番号が設定されていません。
初めて設定する場合には、直接暗証番号を入力して設定します。

設置設定

- ※設定した暗証番号は忘れないようにメモに取って保存してください。
- ※暗証番号を忘れた場合、個人情報リセットしてから再度暗証番号を設定してください。（62ページ参照）

視聴制限設定

デジタル放送では番組ごとに視聴年齢が設定されている場合があります。視聴年齢制限のある番組を見るには設定が必要です。

- お買い上げ時には、番組の視聴制限は設定されていません。
- 暗証番号を設定していない場合は、先に暗証番号を設定してください。

- 1 **設定** を押し、「設置設定」⇒「視聴制限設定」を選び、決定ボタンを押します。



- ・暗証番号を一度も設定したことがない場合、新しい暗証番号入力画面が表示されます。このとき、「暗証番号設定」→「暗証番号の新規設定」の手順に従って暗証番号を設定してください。
- ・暗証番号が設定済みの場合、暗証番号入力画面が表示されません。

- 2 [0]～[9]ボタンで暗証番号（4桁）を入力する。
- 3 正しい暗証番号が入力されると、視聴制限設定画面が表示されます。（入力が間違えた場合、再入力してください。）
- 4 決定ボタンを1回押して、視聴制限を設定するスライドスイッチをオンにすると（スイッチの色は灰色から青色へ）、制限年齢が選べられるようになります。
- 5 「視聴可能年齢」を選び、決定ボタンを押すと、年齢設定画面が表示されます。
- 6 ▲▼で年齢を選び、決定ボタンで確定します。
- 7 ◀ で視聴制限設定画面を閉じます。

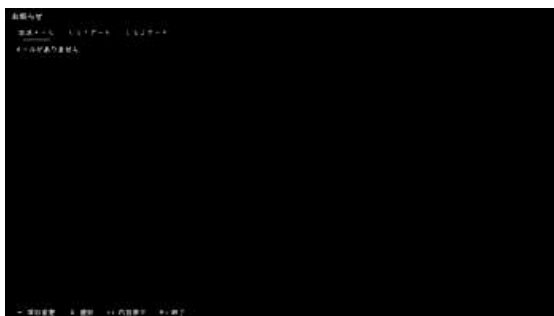
※本機能を有効にした場合、視聴許可年齢制限の設定された番組を受信すると、暗証番号入力画面が表示されます。正しい暗証番号を入力すれば、当該番組の視聴制限を解除することができます。

情報

お知らせ

本機や放送局からのお知らせがあったときに内容を確認します。未読のお知らせがあると、チャンネル切換時や画面表示を押したときに画面に「お知らせアイコン」が表示されます。

- 1 **決定** を押し、「情報」⇒「お知らせ」を選び、決定ボタンを押します。



- 2 **左右** でお知らせの種類を選び、決定ボタンを押します。
- 3 **上下** で読みたいお知らせのタイトルを選び、決定ボタンを押すと、お知らせ内容が表示されます。
- 4 **戻る** でお知らせ画面を閉じます。
 - ・放送メール
放送局からのお知らせを確認できます。
 - ・CS 1 ボード/CS 2 ボード
CS 放送の事業者からのメッセージを確認できます。

個人情報リセット

リセットすると、設定した項目をお買い上げ時の設定（工場出荷状態）に戻ります。
※USB HDDの登録情報は消去されません。

- 1 **決定** を押し、「情報」⇒「個人情報リセット」を選び、個人情報リセット画面を開きます。



- 2 **上下** ボタンで【はい】または【いいえ】を選択し、決定ボタンを押します。
- 3 初期化処理が終わったら、かんたんセットアップ画面が表示され、初期設定へ移行します。

ソフトウェア情報

本体情報、BCAS情報、ライセンス情報を確認することができます。



▲▼ボタンで項目を選択して、決定ボタンを押して内容を確認します。

メディア再生

メディア再生

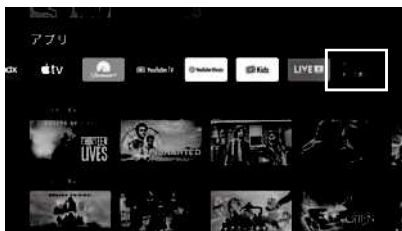
- Mediaアプリを使用して、外部の記憶装置（USBメモリドライブ、USBハードディスクなど）に保存されている写真の閲覧、音楽の視聴、またはビデオの鑑賞ができます。

1 写真、ビデオ、音楽ファイルを含むUSBデバイスをテレビのUSBポートに接続します。

※デジタルテレビ放送画面でUSBメモリを挿入する場合は、録画HDDと認識になり、HDD登録画面が出ます。登録するとメモリの内容はすべて削除されますのでご注意ください。

2 リモコンの を押します。

3 ▲▼ ◀▶ を押して、アプリ→すべて表示→マイアプリ画面の【MEDIA】選択し、決定ボタンを押すと、メディア再生画面が表示されます。



※バージョンアップにより表示画面が異なる場合があります。

メディア再生画面

4 ▲▼ を押して、「ビデオ」、「画像」、または「音楽」を選択し、決定ボタンを押します。

- ・該当する一覧画面が表示されます。
- ・ファイルやフォルダが大きい場合は表示に時間がかかることがあります。
- ・Mediaアプリで録画した番組は再生することができません。
本テレビに接続して録画した HDD上の録画番組を再生するには52ページを参照してください。

● サポートされているファイル形式

ビデオ：avi/dat/mpeg/mpe/mpg/vob/mp4/mov/mkv/ts/tp/trp/m2ts/mts/m4v/f4v/flv/3gp/webm

音楽：mp3/AAC/m4a/flac/amr/mp2/mpga/ogg/AC3/wav

写真：jpg/jpeg/png/bmp/gif

- ※著作権保護によってプロテクトされているファイルは再生できません。
- ※これらの条件を満たすファイルであっても、再生を保証するものではありません。
- ※ファイルによっては、字幕やチャプターの機能が使えない場合があります。

メディア再生

動画を見る / 音楽を聴く








動画を見る

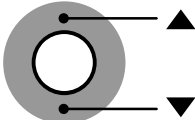
- USBメモリなどに保存されている動画を再生する。

1 ▲▼◀▶を押して、動画一覧画面で動画を選び、決定ボタンを押します。

- ・動画の再生が始まります。決定ボタンを押すと、再生を一時停止します。

2 再生中にできるリモコン操作

-  動画一覧画面に戻ります。
-  再生中に押すと一時停止になります。
 - ・一時停止中に再生または決定を押すと、再生が再開されます。
-  再生を停止し、ファイルリストに戻ります。
-  早送り再生をします。
-  早戻し再生をします。
-  次のチャプターまでスキップします。
-  前のチャプターまでスキップします。

-  ▼を押すと、プレイリストを画面右上に表示されます。▲▼で選択し、決定を押すと再生が始まります。

音楽を聴く

- USBメモリなどに保存されている音楽を再生する。

1 ▲▼◀▶を押して、音楽一覧画面で曲を選択し、決定ボタンを押します。

- ・曲が始まります。決定を再度押すと一時停止します。もう一度押すと、再生を再開します。




3 動画再生中に▲を押すとメニュー画面が表示されます。▲▼で選択、決定ボタンを押し、

 で戻ります。

- ・再生リスト：再生リストが表示され、▲▼で選択し、決定を押すと再生が始まります。
- ・アスペクト比：最適/全画面/4:3に設定できます。
- ・オーディオトラック：オーディオトラックを選択することができます。
- ・字幕：字幕の選択、字幕タイプ、字幕同期修正の設定ができます。
- ・再生順序：▲▼で順次再生、ランダム再生、シングルサイクル、リストループを選択し、決定を押します。
- ・メディア情報：詳細情報が確認できます。

3 音楽再生中に▲を押すと再生リストと再生順序が設定することができます。

- ・再生リスト：再生リストが表示され、▲▼で選択し、決定を押すと再生が始まります。
- ・再生順序：▲▼で順次再生、ランダム再生、シングルサイクル、リストループを選択し、決定を押します。 で戻ります。

写真を見る

写真 (静止画) を見る

- USB メモリなどに保存されている写真を見る。

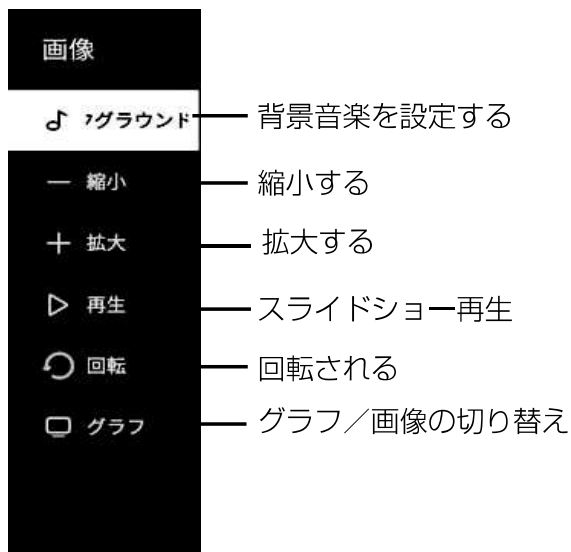
1 ▲▼◀▶を押して、写真一覧画面でフォルダを選び、決定ボタンを押します。

2 ▲▼◀▶で写真を選び、決定ボタンを押します。

- ・前の写真に移動するには◀を押します。次の写真に進むには▶を押します。
- ・同じ写真フォルダの下にある別の写真をすばやく選択するには、▼を押してプレイリストを表示します。
- ・◀を押すと停止して写真一覧画面に戻ります。

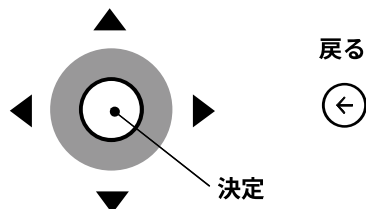
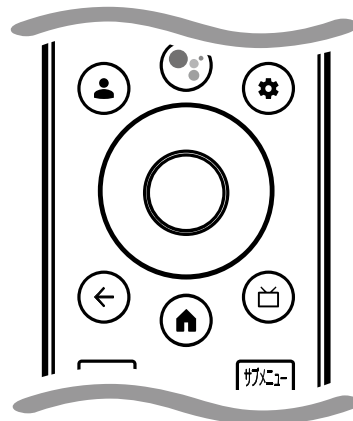
3 画像が全画面で表示するとき、決定ボタンを押すと画面左側に下記メニューが表示されます。

※表示が数秒後自動消えます。



4 ▲▼で各アイコンを選択し、決定ボタンを押してください。


リモコンの下のボタン ▲▼◀▶ を使い移動します。



画像設定

画像設定メニューは、あなたの好みやあなたが見ている番組の種類に応じて最適な画像設定を得るために使われます。

画像設定メニューは、すべてのテレビ放送や入力端子単位の映像や画像に対して設定ができます。

- 1  を押し、『設定』⇒『ディスプレイと音』⇒『画像』を選び、決定ボタンを押しします。



- 2 ▲▼◀▶を押し、設定したい画像項目を選び、決定ボタンを押しします。

利用できるオプションは、設定した画質設定モードによって異なります。

- 3 次の順序で画像設定項目を1つずつ好みに設定します。

◆ 他の項目を調整するときは、手順2から繰り返します。

画像モード

- さまざまな画像条件にあった画質設定モードをします。
 - ① ▲▼を押し、次のいずれかのオプションを選び、決定ボタンを押しします。
 - ・ビビッド
色とコントラストが強化された画像
 - ・標準
落ち着いた雰囲気で見るときに適した設定です。
 - ・スポーツ
スポーツ番組視聴向けです。
 - ・ユーザー
ユーザー設定します。
 - ・エネルギー節約
電力モードです。ご家庭の日常利用向けです。

自動輝度

- 自動輝度を調整します。

決定ボタンを押すたびにオン/オフにします。

※自動輝度をオンにすると画面の輝度を調整することができません。

画像設定

画像調整

お好みに合わせて以下の項目から画質を調整することができます。

- ・ 画面の輝度
画面の輝度レベルを調整する。
- ・ 輝度
輝度レベルを調整する。
- ・ コントラスト
画像コントラストを調整する。
- ・ 彩度
画像の彩度を調整する。
- ・ 色相
画像の色調を調整する。
- ・ 鮮明度
画像の鮮明度を調整する。
- ・ ガンマ
映像の暗い部分と明るい部分の階調のバランスを調整することができます。
▲▼ボタンで暗い／中間／明るいを選択します。
- ・ 色温度
色温度を調整します。
- ・ 20ポイントホワイトバランス補正
20ポイントホワイトバランス補正を有効にすると、ゲイン、赤、緑、青を調整することができます。
- ・ 詳細設定
DNR／色空間など設定することができます。
- ・ カラーチューナー
有効にすると、色相、彩度、輝度を設定することができます。

画像リセット


すべての画像設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

◀▶ を押して、「OK」を選び、決定ボタンを押します。

各種機能の設定

音声設定

- 音声メニューは、音声出力を最適化するのに最適な音声設定を得るために使用されます。
- 音声メニューは、あらゆる放送タイプとあらゆる入力ソースで設定できます。

- 1  を押し、『設定』⇒『ディスプレイと音』⇒『音声』を選び、決定ボタンを押します。



50V 4K 液晶テレビ “FT-NK5060B” の表示です。
その他の機種については 多少異なります。

- 2 ▲▼◀▶を押し、設定したい音声項目を選び、決定ボタンを押します。

利用できるオプションは、設定した設定モードによって異なります。

- 3 次の順序で音声設定項目を 1 つずつ好みに設定します。

- ◆ 他の項目を調整するときは、手順 2 から繰り返します。

※1 ドルビー・アトモスは、
50V 4K 液晶テレビ “FT-NK5060B” のみに搭載された機能です。
その他の機種には搭載されていません。

ドルビー・アトモス ※1

- 決定ボタンを押すたびにドルビー・アトモス機能をオン/オフにする。

ドルビー・アトモスをオンにすると、
音声モードなどは設定することができません。

音声モード

- さまざまな視聴条件に最適化された音質モードを選択します。

▲▼を押し、次のいずれかのオプションを選び、決定を押します。

- ・標準
家庭での日常利用向けです。
- ・音楽
高音域と低音域を強調した音楽視聴向けです。
- ・スポーツ
仮想サラウンドと会話を鮮明にし、スポーツ観戦向けです。
- ・映画
低音域を強調した映画視聴向けです。

Dolby 音声モード

- ドルビー・アトモス機能をオンにしたときに設定できます。 ※1

▲▼を押し、次のいずれかのオプションを選び、決定を押します。

- ・標準
家庭での日常利用向けです。
- ・音楽
高音域と低音域を強調した音楽視聴向けです。
- ・スポーツ
仮想サラウンドと会話を鮮明にし、スポーツ観戦向けです。
- ・映画
低音域を強調した映画視聴向けです。

音声設定

音声調整

お好みに合わせて以下の項目から音声を調整することができます。

- ・ バランス
左右のスピーカーに送られる音のレベルを調整します。
- ・ 低音
低音を調整します。
- ・ 高音
高音を調整します。
- ・ DTS Studio Sound
決定ボタンを押し機能をオン／オフにします。
オンにすると、サラウンドとTruVolumeを設定
できます。
- ・ 自動音量
決定ボタンを押し自動音量をオン／オフにします。
- ・ スピーカー
決定ボタンを押しスピーカーをオン／オフにします。
- ・ ダイアログエンハンサー
▲▼を押し、オフ／低／中／高を選び、決定を押し
ます。

音声リセット

すべての音声設定を工場出荷時の
デフォルトに戻します。

◀▶ を押し、「OK」を選び、決定ボタンを
押します。


各種機能の設定

各種外部機器の設定

- 外部入力のさまざまな機能を設定できます。

デバイス名の設定

- 入力切り換え時に画面に表示される機器名（DVD、ブルーレイなど）を変更できます。

- 1  を押し、『設定』⇒『チャンネルと入力』⇒『外部入力』を選び、決定ボタンを押します。




- 2 ▲▼でHDMI3/HDMI2/HDMI1/AVを選択し、決定ボタンを押します。

- 3 ▲▼でお好みの接続機器名を選び、決定ボタンを押します。

- ・ HDMI3/HDMI2/HDMI1/AV
- ・ ブルーレイ
- ・ ケーブル
- ・ DVD
- ・ ゲーム機
- ・ Aux
- ・ カスタム名

外部入力をスキップ


- 1  を押し、『設定』⇒『チャンネルと入力』⇒『外部入力』を選び、決定ボタンを押します。



- 2 ▲▼でHDMI3/HDMI2/HDMI1/AVを選択し、決定ボタンを押します。

- 3 ▲▼で『この入力を表示』を選択し、決定ボタンを押して、オプションのチェックを外します。



- ・ すべての入力はデフォルトで表示されるように設定されています。
- ・  を押した場合、チェックを外した入力は入力切替え表示されません。

■ 各種機能の設定


各種外部機器の設定

音声出力設定

光デジタル音声出力端子から出力する音声信号を設定します。

お買い上げ時は「PCM」に設定されています。

MPEG-2 AAC デコーダーや AACデコーダー内蔵アンプをつなぐときは「自動」に設定してください。

1  を押し、『設定』⇒『ディスプレイと音』⇒『音声出力』を選び、決定ボタンを押します。




2 ▲▼で『デジタルオーディオ出力』を選択し、決定ボタンを押します。

- ・オフ
- ・自動
- ・ドルビーデジタル
- ・PCM
- ・パススルー
- ・ドルビー・デジタル・プラス

3 ▲▼で『デジタルオーディオ』を選択し、◀▶で調整します。

※ 接続した音声アンプなどの外部接続スピーカー機器がサポートしていないフォーマットがありますので、外部接続機器の取扱説明書を合わせて操作してください。

HDMI 連動設定

- 1  を押し、『設定』⇒『チャンネルと入力』⇒『外部入力』を選び、決定ボタンを押します。



- 2 ▲▼ボタンで設定したい項目を選択し、決定ボタンを押します。

HDMI制御

決定ボタンを押すたびに機器連動機能オン／オフにします。

- 「デバイスの自動電源オフ」、「テレビの自動電源オン」の設定は「HDMI制御」が「オン」に設定されている場合にのみ利用可能です。

デバイスの自動電源オフ

決定ボタンを押すたびにデバイスの自動電源オフ機能をオン／オフにします。

デバイスの自動電源オフ機能をオンにすると、テレビのリモコンでテレビの電源を切ると、すべての外部接続機器が自動的に待機モードになります。

テレビの自動電源オン

決定ボタンを押すたびに機能をオン／オフにします。

テレビの自動電源オン機能をオンにすると、接続機器のリモコンで外部機器（DVD など）の電源を入れたときにテレビの電源が自動的に入ります。

CECデバイスリスト

決定ボタンを押すとCECデバイスリストを確認することができます。

各種機能の設定

ネットワークの設定

- このテレビからインターネットにアクセスするには、インターネットサービスプロバイダと高速ブロードバンドインターネットサービスに別途加入する必要があります。
- 別途用意したワイヤレスネットワーク機器の電源を入れるか、またはルーターとテレビの背面にあるイーサネットポートをイーサネットケーブルで接続したら、次の手順に従ってテレビのネットワーク設定を構成します。

- 1 リモコンの **⚙️** を押します。
- 2 「設定」⇒「ネットワークとインターネット」の順に選び、決定ボタンを押します。
- 3 ▲▼を押し、設定したいネットワークオプション項目を設定し、決定ボタンを押します。
- 4 ネットワーク機能を有効にするには、必要に応じて設定するか、画面の指示に従って操作します。

無線ネットワークに接続

- 1 ▲▼を押し「Wi-Fi」を選び、決定ボタンを押し「オン」か「オフ」を選びます。
 - ・ 利用可能なネットワークは以下の通りです。



- 2 ▲▼で、ネットワークを選び、決定ボタンを押します。
 - ・ ネットワークにパスワードが設定されている場合は、パスワードを入力するように要求が表示されます。

- 3 ▲▼◀▶を押し、画面上のキーボードでパスワードを入力し、決定ボタンを押します。

- ・ オンスクリーンキーボードの使用の詳細については、44ページの「スクリーンキーボードを使用する」を参照してください。
- ・ 一度接続すると、無線ネットワークは保存されます。次回同じネットワークに接続するときに、パスワードを再入力する必要はありません。

新しいネットワークを追加

- ネットワーク名を手動で入力して、新しいWi-Fi ネットワークを追加できます。

- 1 ▲▼を押し、「新しいネットワークを追加」を選び、決定ボタンを押します。

- 2 ▲▼◀▶を押し、画面上のキーボードでネットワーク名を入力し、決定ボタンを押します。

- ・ オンスクリーンキーボードの使用の詳細については、44ページの「スクリーンキーボードを使用する」を参照してください。

- 3 ▲▼を押しセキュリティの種類を選び、決定ボタンを押します。

- 4 ワイヤレスネットワークのパスワードを入力します。

Google がネットワークをスキャンすることに同意する

- Google の位置情報サービスや他のアプリにネットワークのスキャンを許可するかどうかを選択できます。有効にすると、Wi-Fi がオフになっていても、テレビは常にワイヤレスネットワークをスキャンします。

- ▲▼を押し、「常にスキャン」を選択し、決定を押すたびにオン／オフにします。

- ・ 保存されたワイヤレスネットワークがオンになると、テレビは自動的にネットワークに接続します。

ネットワークの設定

有線ネットワークに接続

- 有線ネットワークに接続するようにプロキシと IP 設定を手動で構成できます。



1 ▲▼を押し、「プロキシ設定」を選び、決定ボタンを押します。

- ・プロキシ設定画面が表示されます。
- ・「手動」を選び、画面上の指示に従って手動でプロキシホスト名、プロキシポート、プロキシをバイパスを設定します。
- ・HTTP プロキシを使用しない場合は、「使用しない」を選択してください。

2 ▲▼を押し、「IP 設定」を選び、決定ボタンを押します。

- ・IP 設定画面が表示されます。
- ・自動的に入力して自動更新する場合は、「DHCP」を選択してください。この場合、IP アドレスと DNS サーバーアドレスはルーターまたは他のアクセスポイントによって自動的に取得されます。
- ・自動的に IP アドレスを取得できない場合は、「静的」を選び、画面の指示に従って IP アドレス、ゲートウェイ、ネットワークプレフィックス長、DNS1、DNS2 を手動で設定してください。

起動設定

1 ▲▼を押し、「起動設定」を選び、決定ボタンを押します。

- ・起動設定画面が表示されます。
- ・Wow：無線ネットワークで復帰します。
Wol：LANで起動します。
WOC：クロムキャストで起動します。

2 ▲▼を押し、決定ボタンを押すたびに、選択した項目をオン／オフにします。

Google システム設定

- さまざまな Google テレビを設定できます。
- 一部のオプションは最新バージョンに更新されることがあります。改めて通知いたしませんのでご了承ください。

1 リモコンの  を押します。

2 「設定」⇨「システム」の順に選び、決定ボタンを押します。



3 ▲▼を押して設定したい項目を選択して、決定ボタンを押します。


4 必要に応じて設定してください。


- ユーザー補助：字幕、高コントラスト テキスト、ユーザー補助のショットカットなどを設定します。
- デバイス情報：システムアップデート、デバイス名リセット、ステータス、法的情報など確認することができます。
- 日付と時刻：日時を設定します。自動同期するか手動で日付と時刻を設定するかを選択できます。24 時間形式を設定することもできます。
- 言語：メニュー言語を 2 言語から選択できます。言語：「English」と「日本語」。選択したメニュー言語は音声認識言語としても設定されます。
- キーボード：スクリーンキーボードの設定をします。キーボードにシステム言語を使用するか、キーボードに他のアクティブ言語を使用するかを選択できます。
- ストレージ：テレビメモリの表示、総メモリ、キャッシュの占める容量、アプリケーションの占める容量、画像、ビデオ、オーディオなどが占める容量などが含まれます。
- 背景モード：スクリーンセーバーの設定をします。
- 電源と省エネ設定：電源オン時の画面や自動スタンバイなど省エネ設定をします。
- キャスト：この機能を使用して、スマホやパソコンの画面をテレビ画面に映し出すことができます。一部のパソコンやスマホでは対応されていません。
- システム音：リモコンのボタンの音を調整します。
- 健康：夜間モードや目の保護など設定をします。
- 店舗モード：テレビの視聴環境をホームまたはショップで使用することを設定できます。
- 再起動：テレビを再起動します。

■ 各種機能の設定

設定を初期化する

- すべての設定やソフトウェアを工場出荷時の設定に復元できます（すべての設定を初期化します）。
- ※ 初期化は、テレビを他の人に引き渡したい場合、またはテレビを廃棄する場合にのみ実行してください。
- ※ 初期化すると、このテレビに記録されているすべての個人情報が消去されます。ここでの個人情報とは、双方向データ通信サービスなどで登録した情報や、獲得ポイント及び、Google アカウント、アプリの設定やデータ、ダウンロードした全てのデータを言います。
- ※ 記録 / 再生に使用した USB ハードディスクの登録情報も消去されます。USB ハードディスクに録画された番組も無効にします。
- ※ 過去にこのテレビで行った、双方向のデータ放送で放送局に登録されている情報は消去されません。各サービスを通じてそれらを消去してください（会員登録または契約の解約など）。

- 1 リモコンの  を押します。
- 2 「設定」⇨「システム」⇨「デバイス情報」⇨「リセット」の順に選び、決定ボタンを押します。
- 3 ▲▼を押して「出荷時設定にリセット」を選択し、決定ボタンを押します。
- 4 ▲▼を押して「すべて消去」を選択し、決定ボタンを押します。

画面の指示に従って操作してください。
画面が消えます。
「初期設定」画面が表示されるまでテレビの電源を切らないでください。
テレビに不具合が発生します。
初期化を中止する場合は「キャンセル」を選択してください、もしくは、 を押してください。
- 5 テレビは自動的に電源オフし、再起動後に「Google TV」画面が表示されます。
その後、リモコンから電源オフしてください。

■ トラブルシューティング

故障かな…？と思ったら

つぎのような場合は故障ではないことがあります。修理をご依頼になる前にもう一度ご確認ください。

こんな場合は故障ではありません

- 画面上に赤や青、緑の点（輝点）が消えなかったり、黒い点がある
液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- キャビネットから「ピシッ」というきしみ音がする
部屋の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
- 本機の内部から「カチッ」という音がする
本機は、電源が「待機」のときに番組情報取得などの動作をします。このときに、内部から「カチッ」という音が聞こえることがあります。

全般

症状	原因や対処のしかた
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">• 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ →電源コードの接続を確認してください。
リモコンが操作できない	<ul style="list-style-type: none">• リモコンを受光部に向けていますか？• お部屋の蛍光灯の強い光がリモコン受光部に当たっていませんか？ →リモコン受光部に強い光を当てないでください。• 乾電池が消耗していませんか？ →新しい乾電池に交換してみてください。• 乾電池の極性（+-）が逆になっていませんか？ →正しく入れ直してください。• テレビ本体の電源ボタンでオフにしていますか？ →テレビ本体の電源ボタンをオンにしてください。
突然電源が切れた	<ul style="list-style-type: none">• スリープタイマーを設定していませんか？ →スリープタイマーの設定を確認してください。

■ トラブルシューティング

故障かな…？と思ったら

映像

症状	原因や対処のしかた
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none">• アンテナは正しくつながっていますか？ →アンテナの接続を確認してください。• 輝度は正しく調整されていますか？ →画面の輝度の調整をし直してください。
AV 映像が出ない	<ul style="list-style-type: none">• 外部機器と正しく接続されていますか？ →外部機器の接続と電源を確認してください。
映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none">• 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ →電源コードの接続を確認してください。• 電源は入っていますか？ →電源を入れてください。• 放送モード以外の入力モードになっていませんか？ →放送モードに設定してください。
映像も音声もノイズしか出ない	<ul style="list-style-type: none">• アンテナケーブルが正しく接続されていますか？
映像や音声が出なくなる、または時々出なくなる 映像が静止する、または時々静止する	<ul style="list-style-type: none">• アンテナの向きが、風や振動によって変わっていませんか？ →アンテナを調整してください。• アンテナ線の劣化が考えられます。• 着雪（アンテナ）、雨、雷雨などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。雷雨や豪雨の中では、受信電波が弱くなり、また雪がアンテナに積もると受信状態が悪くなるため、一時的に映像や音声が止まったり、ひどいときにはまったく受信できなくなったりすることがあります。天候の回復を待ってください。
映りが悪い	<ul style="list-style-type: none">• アンテナケーブルが正しく接続されていますか？• 電波状態が悪いことが考えられます。
色合いが悪い、色が薄い	<ul style="list-style-type: none">• 色の濃さ、色合いは正しく調整されていますか？
画面が暗い	<ul style="list-style-type: none">• 明るさは正しく調整されていますか？ →画面の輝度の調整をし直してください。
接続した機器の映像がでない	<ul style="list-style-type: none">• 外部機器は正しく接続されていますか？ →外部機器の接続と電源を確認してください。• 入力切替は合っていますか？ →リモコンまたは本体の多機能電源ボタンの入力切替操作で、入力を切り換えてください。

音声

症状	原因や対処のしかた
音が出ない	<ul style="list-style-type: none">• 音量が最小になっていませんか？• 「消音」状態になっていませんか？• イヤホンが接続されていませんか？

■ トラブルシューティング

故障かな…？と思ったら

デジタル放送

症状	原因や対処のしかた
地上デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none">• miniB-CASカードは正しく挿入されていますか？ →挿入方向を確認して、カチッと音がするまで挿入してください。• 地上デジタル放送用アンテナは正しく接続されていますか？
BS/110度CSデジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none">• 付属のminiB-CASカードを挿入しましたか？ →他のテレビに付属のminiB-CASカードをお使いの場合は、BS/110度CSデジタル放送が受信できないことがあります。必ず本機に付属のminiB-CASカードをお使いください。
110度CSデジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none">• 110度CSデジタル放送に対応したアンテナやケーブルをお使いください。
引越したら、地上デジタル放送が受信できなくなった	<ul style="list-style-type: none">• サブメニューを押し、テレビ設定の設置設定→受信設定→地上スキャンをやり直してください。
番組表が表示されない 表示されるチャンネルが少ない	<ul style="list-style-type: none">• お買い上げ時、または長時間電源を切った状態のあとは、番組表の表示に時間がかかる場合があります。しばらく視聴すると表示されます。

録画

症状	原因や対処のしかた
HDDが認識されない	<ul style="list-style-type: none">• HDDが正しく接続されていますか？ →USBハブを経由した場合は対応できません。• HDDが本機に登録されていますか？ →HDDを本機に登録してください。
録画できない	<ul style="list-style-type: none">• HDDの電源は入っていますか？ →電源オンが必要なHDDの場合は、電源をオンにしてください。• HDDの空き容量が不足していませんか？ →不要な番組を削除してください。• 録画できない映像ではありませんか？ →コピー禁止の番組や、独立データ放送、外部入力からの映像、音声は録画できません。• 放送開始時刻が変更されていませんか？ →予約番組の放送時間が変更またはキャンセルされた場合、録画されない可能性があります。サブメニューの「お知らせ」で内容を確認します。
録画した番組が再生できない	<ul style="list-style-type: none">• 本機で録画した番組は、本機以外ではご覧になれません。

■ 保証とアフターサービス

修理を依頼される前に P.78 ~ P.80 の「故障かな?と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。確認しても症状が改善されない場合は、お買い上げ店または弊社サポートセンターにご相談ください。

■アフターサービスについて

保証書を必ずご確認ください

別途添付してあります保証書については、必ず「お買い上げ日」と「販売店名」の記入があることを確かめてからお買い上げ店よりお受け取りください。

また、内容をよくお読みのうえ、保証書と製品本体裏面の製造番号をお確かめいただき、大切に保管してください。保証期間はご購入日から1カ年です。

保証書を紛失された場合や保証書に「お買い上げ日」と「販売店名」の記入がない場合は保証の対象外となります。ご了承ください。

修理をご依頼される場合

本書の P.78 ~ P.80 の「故障かな?と思ったら」に従って症状を確認いただき、

それでも症状が改善されない場合は、まず電源プラグを抜いて

お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにご連絡ください。

○保証期間中は保証書の規定に従って、修理させていただきます。

○保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる場合、ご希望により有償にて修理させていただきます。

<修理を依頼されるときにご準備いただきたい内容>

- ・ご住所／ご氏名／お電話番号
- ・製品名／型番／お買い上げ日／お買い上げ店
- ・故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

個人情報の取扱いについて

- ・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を遵守させますので、ご了承ください。

本製品に関するお問い合わせおよび修理に関するお問い合わせ



ネクシオン サポートセンター

TEL 0570-022336

<受付時間> 10:00~17:00 (土日祝日、年末年始、当社休業日を除く)

<住所> 〒339-0011 埼玉県さいたま市岩槻区長宮223番地1

<E-mail> support@nexxion.jp

<http://www.nexxion.jp/support/>



■ 主な仕様

■ 製品仕様 ■

製品名	32V型 BS/110° CS/ 地上波デジタル ハイビジョン液晶テレビ	
型番	FT-N3260B	
JANコード	4589684381927	
テレビチューナー	地上デジタル放送：2 BS/110度CSデジタル放送：2 CATVパススルー対応：○ 電子番組表（EPG）：○（7ch*4/6/8時間表示8日分受信）データ放送対応：○	
受信機型サイズ※2	32V	
画面寸法	幅69.8cm 高さ39.2cm 対角80.0cm	
画素数	1366（水平）×768（垂直）	
輝度	200cd/m ²	
コントラスト比	1200:1	
液晶パネル駆動方式	ADS方式	
液晶パネル応答速度	8.0msec	
アスペクト比	16:9	
視野角（標準値）	縦：178度 / 横：178度	
音声実用最大出力	20W（10W+10W）	
Wi-Fi / Bluetooth	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac 2.4GHz/5GHz / Bluetooth 5.1	
OS	Android11 GoogleTV	
メモリ/ストレージ	2GB / 16GB	
外付HDD録画機能	外付HDD（ハードディスクドライブ）8TBまで対応 裏番組録画対応、留守録対応、日時指定予約機能、放送時間連動機能、レギューム再生、 番組表から録画予約可能（最大録画予約件数32件）最大録画番組数1000件	
その他の機能	Googleアシスタント（音声対応リモコン）、Google Play対応、 YouTube, Amazon Prime Video, Netflix ダイレクトボタン、ショートカットボタン、 Google Play対応、HDR10対応、DTSサラウンド、Dolby AUDIO、ARC対応	
入出力端子	UHFアンテナ入力端子（地上デジタル放送）×1、BS/110度CSアンテナ入力端子×1、 HDMI入力端子（Ver2.0準拠）×2、AV入力端子（3.5mmミニジャック）×1、 LAN端子（RJ-45）×1、USB端子×2（録画用USB1 / メディア再生USB1 USB2対応）、 デジタル音声出力端子（SPDIF）×1、3.5mmステレオミニジャック×1	
電源	AC100-240V（50/60Hz）	
消費電力	60W	
待機電力	0.5W	
年間消費電力量※3	（目標年度2026）40kWh/年	
省エネ基準達成率	（目標年度2026）102%	
省エネ法区分	a	
動作環境条件	温度0～40℃ / 相対湿度20～80%（結露なきこと）	
本体外形寸法	718（W）×178（D）×466（H）mm（スタンド取付時） 718（W）×70（D）×423（H）mm ※突起部含まず（本体のみ）	
本体質量	約3.5kg	
電源コードの長さ	約1.4m	
壁掛け対応	可（VESA 200*100mm / M4*10mm）	
付属品	リモコン（1）、リモコン用乾電池（2）、電源コード（1）、AV変換ケーブル（1）、スタンド（2）、 スタンド取付用ネジ（2）、miniB-CASカード（1）、取扱説明書（1）、保証書（1）	
リモコン	部品型番：RM-3K8	電源：単四形乾電池（R03/LR03）2本
	質量：約130g（乾電池を含まない）	操作距離：約6m（左右60° / 上下30°）

※1 番組表情報をダウンロードするには多少時間がかかります。

※2 ディスプレイの型は画面寸法を表すものではなく、有効画面の外形対角寸法を基準とした大きさの目安です。

※3 年間消費電力量は、省エネ法に基づいた算定式で算出した、一年間に使用する電力量です。

※4 付属品のリモコン用乾電池はリモコンの動作確認用です。

※製品改善の為予告なく外観、仕様を変更する場合がありますので、ご了承ください。

- CATV(ケーブルテレビ)でデジタル放送をご覧のお客様は、ご契約されているケーブルテレビ会社の伝送方式をご確認ください。各ケーブルテレビ会社によって、伝送方式が異なります。
- 本取扱説明書に記載されている企業名、製品名等は各社の商標または登録商標です。また、商標及び登録商標に関して特に注記のない場合でも、これを尊重します。

登録商標とライセンス

Google関連

Google、YouTube、Android TV、Chromecast built-in は Google LLC の商標です。

Netflix

Netflix視聴プランのメンバーシップが必要です。詳細はwww.netflix.com/TermsOfUseをご覧ください。

Prime Video

Amazon、Prime Videoおよび関連する全てのロゴはAmazon.com,Inc. またはその関連会社の商標です。

Dolby

Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby Vision、Dolby Audio、およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。

HDMI

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

■個人情報の取扱いについて

弊社ではお客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。



弊社は プライバシーマークを取得しています。

株式会社 Freedom

このマークは、日本産業規格「JIS Q 15001 個人情報保護マネジメントシステム - 要求事項」に基づいた基準「プライバシーマークにおける個人情報保護マネジメントシステム構築・運用指針」に適合した事業者のみ使用が認められています。

- 本製品ならびに本書は、改善の為予告なく変更する場合がございます。
- 本書の内容の一部、または全ての無断転載を禁じます。
- 本製品の仕様、故障によって生じた直接、間接の損害につきましては当社はその責任を負わないものとします。
- 本書に乱丁、落丁があった場合は、お取り換え致します。販売店、またはサポートセンターにご連絡ください。

HIGH DEFINITION LCD TELEVISION WITH THREE WAVE DUAL TUNER

発売元：株式会社 Freedom

© 2025 Freedom Co., Ltd. All right reserved.